

地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences (SGEPSS)

第136回総会・講演会プログラム

開催期間 2014年10月31日(金)～11月3日(月・祝)

総会・特別講演会

日時 11月2日(日) 13:30 - 17:00

場所 キッセイ文化ホール (〒390-0311 長野県松本市水汲69-2)

講演会

日時 10月31日(金)～11月3日(月・祝)

場所 キッセイ文化ホール

一般公開イベント

日時 11月2日(日) 13:00 - 17:00

場所 キッセイ文化ホール

懇親会

日時 11月2日(日) 19:00 - 21:00

場所 浅間温泉 ホテル井筒 (〒390-0303 長野県松本市浅間温泉1-29-17)

共催 信州大学

後援 長野県教育委員会 松本市教育委員会

		9:10 - 10:55			11:10 - 12:40			14:00 - 15:45			16:00 - 17:30				
会場		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18				
10月31日(金)	A	R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			R006: 磁気圏					運営委員会 (18:00-21:00)		
	B	R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気							
	C	S001: ひさぎ衛星の成果と期待する科学			S001: ひさぎ衛星の成果と期待する科学			S001: ひさぎ衛星の成果と期待する科学 R009: 惑星圏							
11月1日(土)	A	R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			評議員会 (18:00-20:00)	
	B	R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏				
	C	R009: 惑星圏			R009: 惑星圏			R008: 宇宙プラズマ理論・シミュレーション			R008: 宇宙プラズマ理論・シミュレーション				
11月2日(日)	P	ポスターセッション1	ポスターセッション2	特別講演会			総会						懇親会 (19:00-21:00) 浅間温泉 ホテル井筒		
	A,B,C	一般公開イベント													
11月3日(月・祝)	A	R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏							
	B	R003: 地球・惑星内部電磁気学			R011: 小型天体環境			R007: 太陽圏							
	C	R008: 宇宙プラズマ理論・シミュレーション R010: 宇宙天気・宇宙気候			R010: 宇宙天気・宇宙気候			R010: 宇宙天気・宇宙気候							

講演会場：キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）
 口頭発表 — A会場: 国際会議室, B会場: 第2会議室, C会場: 第1会議室 (3階)
 ポスター発表・特別講演会・総会 — 中ホール (1階)
 一般公開イベント — 国際会議室, 第1, 第2会議室 (3階)

(Standard timing) 9:10–10:55 11:10–12:40 14:00–15:45 16:00–17:30

Room	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
10/31 (Fri)	A	R006: Magnetosphere				R006: Magnetosphere		R006: Magnetosphere		
	B	R004: Geomagnetism/ Paleomagnetism/ Rock Magnetism				R004: Geomagnetism/ Paleomagnetism/ Rock Magnetism		R004: Geomagnetism/ Paleomagnetism/ Rock Magnetism		
	C	S001: Initial results from HISAKI observation and our prospects				S001: Initial results from HISAKI observation and our prospects		S001*	R009: Planets	
11/1 (Sat)	A	R006: Magnetosphere		R006: Magnetosphere			R006: Magnetosphere		R006: Magnetosphere	
	B	R004: Geomagnetism/ Paleomagnetism/ Rock Magnetism		R005: Atmosphere/ Ionosphere			R005: Atmosphere/ Ionosphere		R005: Atmosphere/ Ionosphere	
	C	R009: Planets		R009: Planets			R008: Space Plasma Theory/Simulation		R008: Space Plasma Theory/Simulation	
11/2 (Sun)	P	Poster Session 1		Poster Session 2		Special Lecture	Plenary Meeting			Party (19:00–21:00) at Hotel Izutsu
	A, B, C	Public Outreach Event								
11/3 (Mon)	A	R005: Atmosphere/ Ionosphere		R005: Atmosphere/ Ionosphere			R005: Atmosphere/ Ionosphere			
	B	R003: Solid Earth Electromagnetism		R011: Environment of airless bodies, moons, and spacecraft			R007: Heliosphere			
	C	R008: Space Plasma Theory/ Simulation	R010: Space Weather/ Climate	R010: Space Weather/ Climate			R010: Space Weather/ Climate			

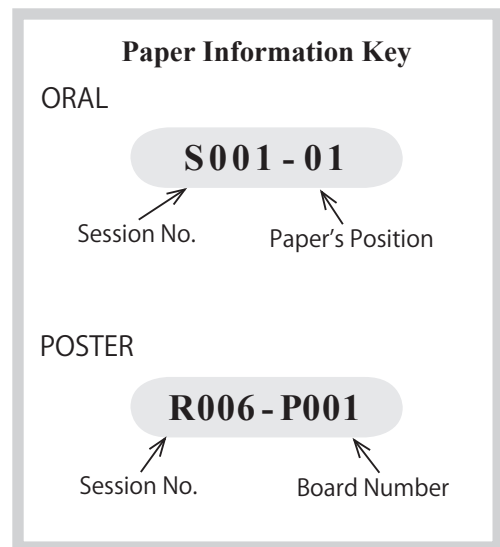
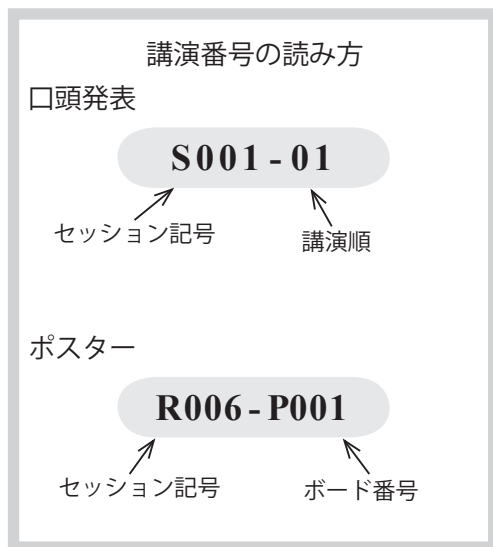
* S001: Initial results from HISAKI observation and our prospects

Venue: Kissei Bunka Hall (Nagano Prefectural Matsumoto Culture Hall)

Oral presentations — A: International Conference Room, B: Meeting Room 2, C: Meeting Room 1 (3F)

Poster presentations, Special Lecture, Plenary meeting — Middle Hall (1F)

Public outreach event — International Conference Room and Meeting Rooms 1&2 (3F)



27年ぶりの信州大学における秋の総会

会長 中村 正人

今回は信州大学のお世話で素晴らしい会場において秋の総会を開くことが出来る我々学会員は大変幸せだと思います。きっと、議論も尽きる事無く、また夜も楽しい懇談がされるものと期待しています。大会のお世話をして下さった宗像大会委員長をはじめ、LOCをして頂いた信州大学のSGEPSS会員の皆様、ご協力下さった皆様に感謝致します。

さて、プログラムに会長が文章を寄せたという前例は無いと思うのですが、丁度裏表紙に1ページ余裕があるので挨拶をせよと大会担当のさる運営委員に命じられました。挨拶だけで1ページは無理なので、エッセイならと言うことで引き受けましたが、お読みになる皆様にはご容赦頂きたいと思います。

思い起こされるのは前回、信州大学のお世話で大会が開かれた確か27年前の松本大会です。私は博士課程の4年生で丁度博士論文が受理され、ドイツに渡る直前でした。日本を離れる直前と思い、恩師の鶴田先生に今回は発表しなくてもよろしいのではと申し上げたところ、顔を洗って出直してこいと言われましたので、ぎりぎりになって予稿を出しました。遅れた為か、私の発表は最終日の最終セッションの最後の講演でした。講演の後、先にお亡くなりになった深尾名誉会員に質問して頂いたことは、深尾先生の表情と共に内容まではっきり覚えております。これほど自分の講演のことを鮮明に覚えている大会は他にはありません。

その事もあり、昔のことを思い出そうと会長の手元に置いてある古い予稿集を引っ張り出して読んでみました。昭和39年の第35回大会からの予稿集があり、現在宇宙研の学生さんにPDFにして貰っています。たった一冊しかありませんので非破壊のスキャナーで作業をしているため、時間がかかりますが、この原稿を皆様が読まれる頃には一部が学会のHPに載っていることと思います。見て気がつくことは、昭和30年代の予稿集は全て学会の事務局においてタイプで打ち直していると言うことです。丁寧な作業で正誤表までついております。次第に時代がさがりますと、これが手書きの原稿になっていく。多分タイプをするには講演数が増えてきたためでしょう。偉い先生方の真摯な議論に圧倒されると共に先生方が若い頃はどの様な字を書いておられたのかが解り大変興味深いものです。さらに現在に近づきますと、ワープロ原稿に取って代われ、今では手書きの原稿は見られないと言うことになります。

昭和57年の予稿集を見ますと私が修士一年で最初に書いた予稿も載っていました。この原稿にも思い出があります。丁寧に手書きで清書して西田先生にお見せしたところ、“中村君、内容は文句ありません。でもこれを清書するのは大変でしょうねえ”とのお言葉を頂きました。泣く泣く、埃を被った和文タイプを研究室の隅から引っ張り出してきて半日かけて打ち直したことを思い出し、その事を先日西田先生に申し上げたところ、実は西田先生も若かりし頃同様の経験をなさったと。そのせいでしょう。西田先生の当時の原稿は手書きでは無く、とても読みやすいタイプライターによる英文原稿である事も発見致しました。

昔の話ばかり致しましたが、27年ぶりの松本での総会を皆様満喫して未来に向かってまた一步を踏み出されることを祈っております。

運営委員会よりお知らせ

- 総会は11月2日（日）14:30-17:00に、キッセイ文化ホール中ホールで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出下さい。委任状は会場にて委任状用紙に記入いただくか、事前の電子メール（電子委任状）にて受付け致します。電子委任状のご案内はメーリングリストからご案内します。
- 予稿集は学会ホームページ (<http://sgepss.org/>) よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。
- 口頭発表
 - PCプロジェクターを使用される方は、パソコンを各自でご用意の上、必ず事前の動作確認を行ってください。機種や環境により対応できない場合がありますのでご了解ください。
 - OHPプロジェクターの使用には対応しておりません。ご了承ください。
- ポスター発表
 - すべてのセッションのポスター発表は大会3日目（11/2）午前中にキッセイ文化ホール中ホールで行われます。
 - ポスター発表番号の末尾が奇数の発表は「ポスター1（9:10-10:40）」に、偶数の発表は「ポスター2（10:40-12:10）」にコアタイムを設定しております。学生発表賞の審査も各発表のコアタイム中に行います。
 - ポスターの掲示は当日9:00より総会終了時までできます。
 - ポスターボードの大きさは、幅90cm×高さ220cmです。
 - 緊急のポスター発表を希望される場合は、運営委員会 (fm@sgepss.org) までご相談ください。
 - 当日午後は同会場内にて特別講演会・総会を行います。特別講演会・総会中はポスター前での議論等をお控えください。
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表（口頭及びポスター発表）の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞（オーロラメダル）が授与されます。ポスター発表中には、審査員が時間割（別途、配布）に従って見て回り、審査します。ポスター発表者は、審査の間中は審査員を優先して説明して下さい。
- 委員会等の開催（いずれも会場内）
 - 運営委員会：10月31日（金）18:00-21:00
 - 評議員会：11月1日（土）18:00-20:00他の会合については、学会ホームページ並びに会場内にてご案内致します。
- 会場総合受付に、会費支払い窓口を設けますのでご利用ください。
 - 開設日時：11月2日（土）13:00-17:45
 - 11月3日（日）09:00-14:30（総会開始時まで）

大会案内

● 秋季大会URL <http://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/LOC2014/>

● 講演会・ポスター会場 キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）
〒390-0311 長野県松本市水汲69-2（Tel: 0263-34-7100）
<http://www.matsubun.jp/>

総合受付	キッセイ文化ホール	3F	
A会場	キッセイ文化ホール	3F	国際会議室
B会場	キッセイ文化ホール	3F	第2会議室
C会場	キッセイ文化ホール	3F	第1会議室
P会場	キッセイ文化ホール	1F	中ホール
休憩室	キッセイ文化ホール	3F	第3会議室
LOC控室	キッセイ文化ホール	3F	第4会議室

● 特別講演・総会会場
キッセイ文化ホール 1F 中ホール

● 懇親会会場 浅間温泉 ホテル井筒 4F
〒390-0303 長野県松本市浅間温泉1-29-17（Tel: 0263-46-1120）
<http://www.hotel-izutsu.co.jp/>

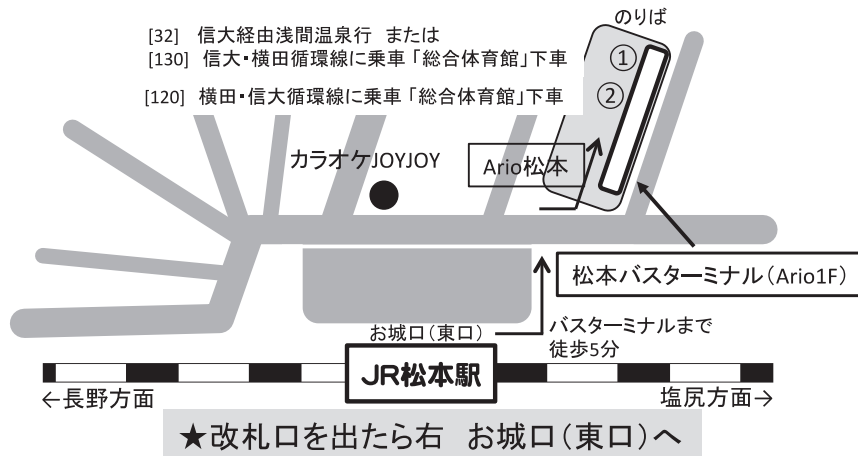
● 一般公開イベント(11/2)会場
キッセイ文化ホール 3F 国際会議室・第1会議室・第2会議室

● 保育室 乳幼児・児童を同伴する参加者は、期間中保育室をご利用いただけます。利用に必要な費用は学会から補助致します。利用をご希望される方は必ず事前に利用申請をして下さい。詳しくはLOCホームページをご覧ください。
保育施設：セントラル・キッズ・ガーデン
〒390-0874 松本市大手2-9-23（Tel. 0263-39-5884）
<http://www.central-bios.jp/kids/info/>
保育休憩室：学会会場内におむつ交換などに利用できる部屋があります。ご利用の際は学会受付にお声がけください。

● 交通案内

【キッセイ文化ホールへの交通案内】

< JR松本駅から路線バスで >



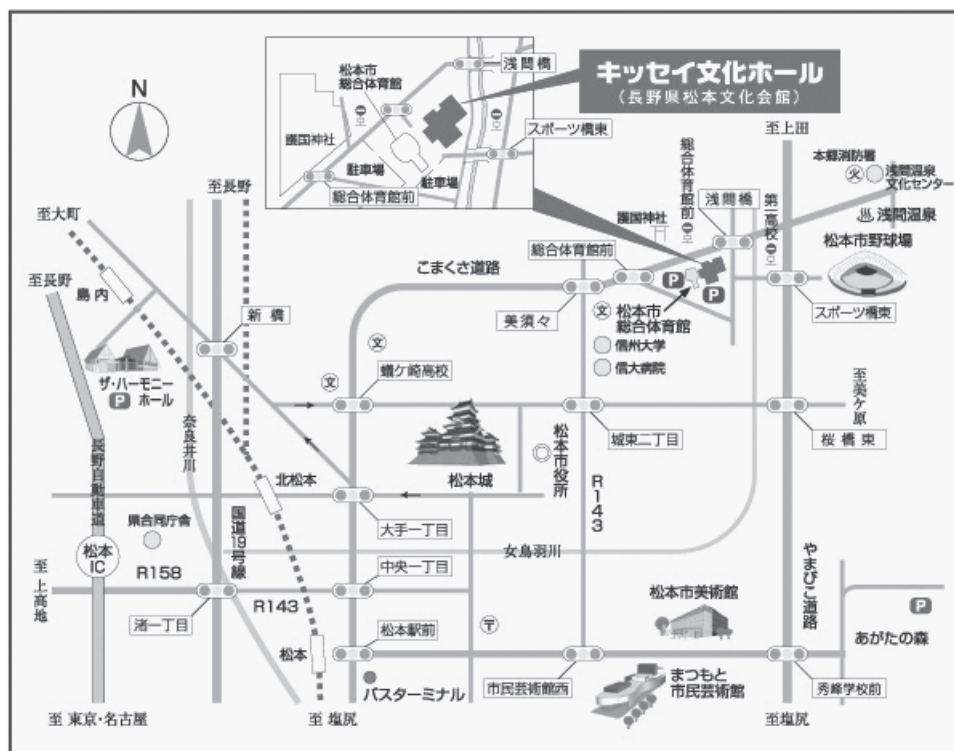
- ① 松本バスターミナル1番のりばから [130] 信大・横田循環線（または [32] 信大經由浅間温泉行）に乗車。「総合体育館」で下車。所要時間20分。250円。
- ② 松本バスターミナル2番のりばから [120] 横田・信大循環線に乗車。「総合体育館」で下車。所要時間20分。250円。

（注）松本バスターミナルはArio松本の1Fにあります。循環線は、同じルートの逆回りです。

時刻表：http://www.alpico.co.jp/access/matsumoto/busstop/matsumoto_sta.html#01

< 高速道路松本ICから車で >

松本ICを降りたら国道158で松本市街地方面へ。道なりに国道143となり、松本駅を迂回して[松本芸術館西] 交差点を左折。右手に信州大キャンパスを見ながら [みすず] で右折。



【松本までの交通案内】

<飛行機で信州まつもと空港へ>

信州まつもと空港は2都市と直行便で結ばれています。各地からのおおよその所要時間は以下の通りです。

- ・福岡 約110分
- ・札幌 約90分

➤ 信州まつもと空港から松本バスターミナルまで

- (1) エアポートシャトルバス（直行バス） 大人600円 所要時間30分
- (2) 路線バス（空港・朝日線） 大人600円 所要時間30分

時刻表：<http://www.pref.nagano.lg.jp/kotsu/kurashi/kotsu/kuko/matsumoto/bus.html>

<JRでJR松本駅へ>

- ・新宿駅から「特急あずさ・Sあずさ」で約2時間半～3時間。
- ・東京駅から長野駅まで新幹線で約1時間50分。長野駅から松本駅まで特急で約50分。
- ・名古屋駅から「特急しなの」で約2時間。（大阪からの直通の特急あり。）

<高速バスで松本バスターミナルへ>

- ・新宿駅西口（新宿高速バスターミナル）から 約3時間
- ・名古屋（名鉄バスセンター）から 約4時間
- ・大阪梅田（阪急三番街バスターミナル）から 約5時間半（夜行便あり）

時刻表：<http://www.alpico.co.jp/access/express/>

一般公開イベント

「見て・さわって・感じよう！ 電波と磁場の不思議」

(地球電磁気・地球惑星圏学会 一般公開イベント2014)

- 会 場 キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）
- 日 時 11月2日（日） 13:00～17:00
- 企画内容
 - ☆ SSH高校生向け
 - ランチタイム フリートーク（若手学生との交流会）
 - サイエンスカフェ
 - ☆ 実験「はかせとやってみよう」
 - 電波をキャッチ！ラジオをつくろう
 - 磁石くっつく石を探そう！
- 関係団体等
 - 主催：地球電磁気・地球惑星圏学会（SGEPSS）
 - 後援：長野県教育委員会，松本市教育委員会
- 本イベントは，平成26年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）「研究成果公开发表（B）」260016を受けて開催されるものです。
- 連絡先 event@sgepss.org
- URL <http://www.sgepss.org/outreach/>
- 今回は，近隣のSSH高校と協力し，高校生の学会ポスター発表見学や若手学生との交流などを企画しております。講演会・総会などの日程と一部重複いたしますが，ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

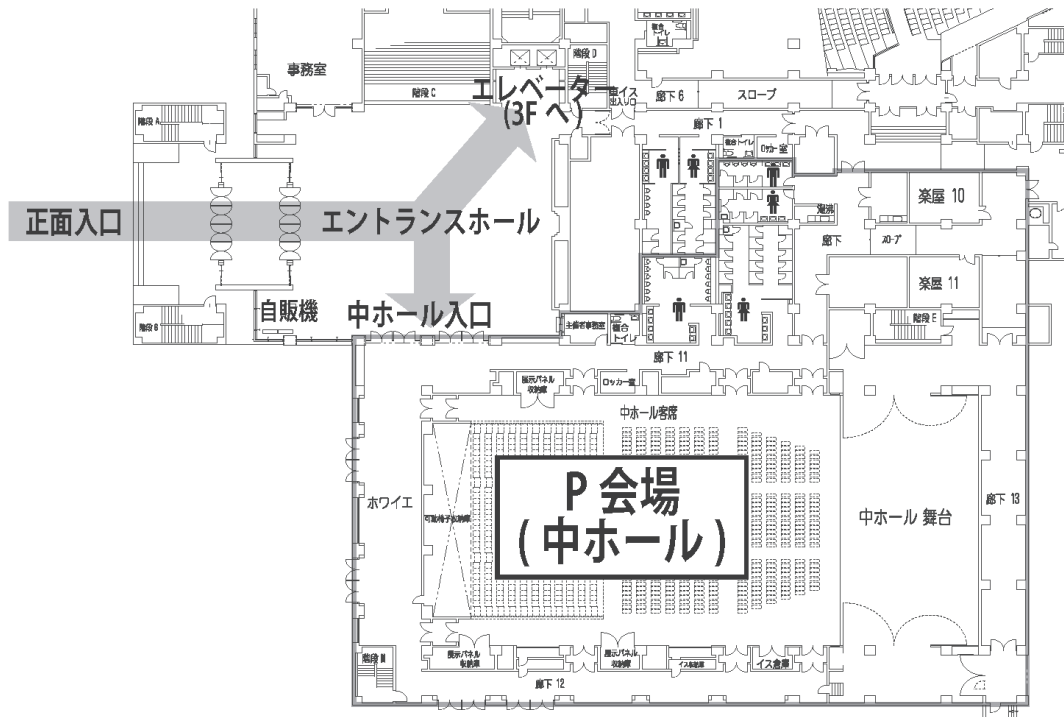
記者発表会

- 会 場 信州大学理学部A棟1F交流サロン
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/access/campusmap5.jpg>)
- 日 時 10月30日（木） 14:00-15:30
- 第136回講演会の発表より各セッションコンビーナが「優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究」として推薦したものの中から，数件を会長が選定します。これらについて，講演会前日にマスコミ関係者の皆様を集め，著者の方から簡単な説明を頂きます。新聞記事になったり，講演会当日にテレビの取材が入ったりすることもあり，SGEPSSの存在と活動を広く知っていただくことに貢献しております。
- 連絡先 栗田 怜 (kurita@stelab.nagoya-u.ac.jp)

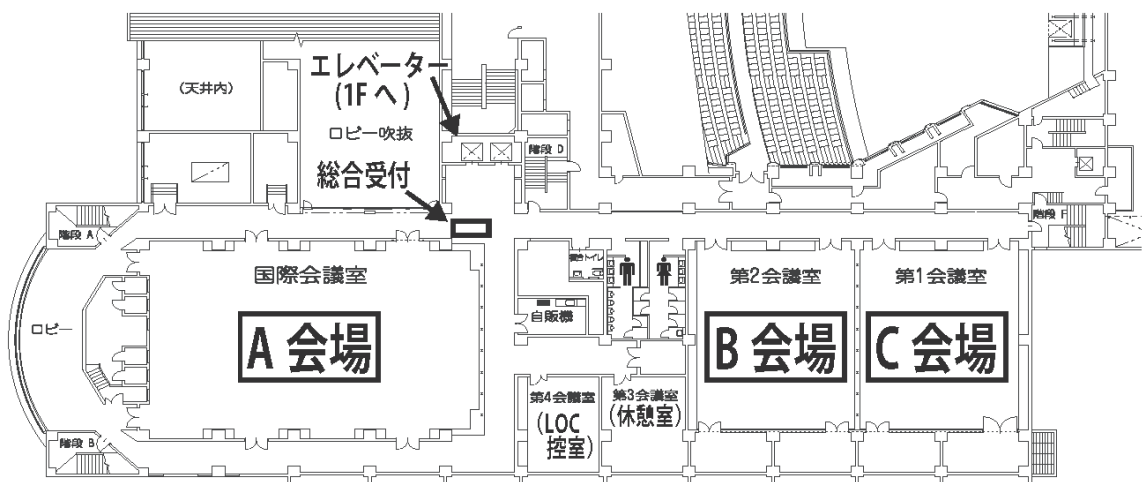
(SGEPSSアウトリーチ部会)

● キッセイ文化ホール案内図

➤ キッセイ文化ホール 1F 平面図



➤ キッセイ文化ホール 3F 平面図



●無線LAN

キッセイ文化ホール 3F ABC会場の廊下付近で使用可能です。

●展示ブース

キッセイ文化ホール 3F 休憩室 (第3会議室) に企業展示ブースを設けます。

●組織委員会

大会委員長	宗像 一起	kmuna00@shinshu-u.ac.jp
会計	齋藤 武士	saito@shinshu-u.ac.jp
会場	齋藤 武士	saito@shinshu-u.ac.jp
	加藤 千尋	ckato@shinshu-u.ac.jp
ネットワーク	加藤 千尋	ckato@shinshu-u.ac.jp
広報	宗像 一起	kmuna00@shinshu-u.ac.jp
LOC HP	川原 琢也	kawahara@cs.shinshu-u.ac.jp
保育室	川原 琢也	kawahara@cs.shinshu-u.ac.jp
懇親会	川原 琢也	kawahara@cs.shinshu-u.ac.jp
	宗像 一起	kmuna00@shinshu-u.ac.jp

●共 催 信州大学

●後 援 長野県教育委員会
松本市教育委員会

第 1 日 目

10月31日 (金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>R006 磁気圏 コンビナー：尾花 由紀 (大阪電通大・工) 堀 智昭 (名大・STE研) 北村 健太郎 (徳山高専) 座長：寺本 万里子 (JAXA・宇宙研)</p>		<p>S001 ひさき衛星 (EXCEED) の成果と期待する科学 コンビナー：吉川 一朗 (東大・理) 土屋 史紀 (東北大・理) 益永 圭 (名大・STE研) 座長：吉川 一朗 (東大・理) 土屋 史紀 (東北大・理)</p>
11:10	R006-01 GEMSIS環電流-放射線帯モデル結合に基づくPc5波動による相対論的電子の動径方向輸送の特性に関する研究 *関 華奈子, 天野 孝伸, 齊藤 慎司, 三好 由純, 松本 洋介, 梅田 隆行, 桂華 邦裕, 宮下 幸長		特別セッションの趣旨説明
11:15			S001-01 [招待] The plasma dynamics in the Jovian inner magnetosphere seen by EXCEED onboard HISAKI *吉岡 和夫, 村上 豪, 木村 智樹, 山崎 敦, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 吉川 一朗, 藤本 正樹
11:25	R006-02 Correlation between relativistic electron flux and EMIC rising-tone emissions observed by the Van Allen Probes *中村 紗都子, 大村 善治, Kletzing Craig A.	R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気 コンビナー：川村 紀子 (海保大) 小田 啓邦 (産総研) 座長：川村 紀子 (海保大) 櫻庭 中 (東大・理)	S001-02 EXCEEDによる木星観測-オーロラとIPTの増光と動径方向のエネルギー輸送- *吉川 一朗, 吉岡 和夫, 村上 豪, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 木村 智樹, 田所 裕康, 山崎 敦, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 埜 千尋, 桑原 正輝, 濱口 知也
11:35			
11:40	R006-03 プルーム領域におけるEMIC波動の増幅と関連するPc3-4波動 *野村 麗子, 桂華 邦裕, 寺本 万里子, Kletzing Craig A.	R004-01 回転球における遅い磁気流体波：レジスティブ不安定とアイデアル不安定 *櫻庭 中	S001-03 Local electron heating in the Io plasma torus associated with Io observed by HISAKI *土屋 史紀, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 山崎 敦, 村上 豪, 鍵谷 将人, 笠羽 康正, 坂野井 健, 吉川 一朗, 野澤 宏大
11:50			
11:55	R006-04 Statistical analysis of plasmaspheric EMIC waves *加藤 佑一, 三好 由純, 坂口 歌織, 笠原 禎也, 桂華 邦裕, 小路 真史, 北村 成寿, 長谷川 周平, 熊本 篤志, 塩川 和夫	R004-02 On a possibility to detect a stratified layer at the core surface from the geomagnetic field *松島 政貴	S001-04 Multi-wavelength observations of Jovian aurora coordinated with Hisaki and other space telescopes *木村 智樹, Badman Sarah, 埜 千尋, 吉岡 和夫, 村上 豪, 山崎 敦, 土屋 史紀, Kraft Ralph, Branduardi-Raymont Graziella, 江副 祐一郎, 藤本 正樹
12:05			
12:10	R006-05 In-situ observations of nonlinear wave particle interaction of electromagnetic ion cyclotron waves *小路 真史, 三好 由純, 桂華 邦裕, 加藤 雄人, Angelopoulos Vassilis, 中村 紗都子, 大村 善治	R004-03 コアーマントル結合熱史シミュレーションによって推定される磁場進化史 *中川 貴司	S001-05 [招待] イオトラスへのプラズマ注入・MI結合過程のモデル化の検討 *平木 康隆
12:20			
12:25	R006-06 周波数遷移を伴う波動スペクトルの統計処理のための自動抽出法 *神林 卓也, 嶋 啓佑, 後藤 由貴, 笠原 禎也	R004-04 Testing a toroidal magnetic field imaging method using a numerical dynamo model *高橋 太	
	(12:40-14:00 昼休み)	(12:40-14:00 昼休み)	(12:40-14:00 昼休み)

第 1 日 目

10月31日 (金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>座長：小路 真史 (名大・STE研) 中野 慎也 (統数研)</p>	<p>座長：川村 紀子 (海保大) 山本 裕二 (高知大・海洋コア)</p>	<p>座長：吉岡 和夫 (宇宙研) 田所 裕康 (東京工科大)</p>
14:00	<p>R006-07 新型ワンチップ・プラズマ波動スペクトラム観測装置の設計開発 *頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣, 山川 宏</p>	<p>R004-05 Precession control on precipitation in the Western Pacific Warm Pool inferred from environmental magnetism *山崎 俊嗣</p>	<p>S001-06 Solar wind influence on the dawn-dusk asymmetry of the Io plasma torus observed by HISAKI/EXCEED *村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 山崎 敦, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 埴 千尋, 吉川 一朗, 藤本 正樹</p>
14:15	<p>R006-08 Relativistic electron acceleration by whistler chorus elements including de-trapping effect: GEMSIS-RBW simulations *齊藤 慎司, 三好 由純, 関 華奈子</p>	<p>R004-06 北西大西洋ニューファンドランド沖のIODP Site U1403から採取された海洋コアの古地磁気層序と年代モデル *深見 洋仁, 山本 裕二</p>	<p>S001-07 電波干渉計及びひびき衛星を用いた木星放射線帯空間変動現象の考察 *北 元, 土屋 史紀, 村上 豪, 三澤 浩昭</p>
14:30	<p>R006-09 WPIA手法に基づくホイッスラーモードコーラス放射による高エネルギー電子のピッチ角散乱過程の定量評価について *北原 理弘, 加藤 雄人, 小嶋 浩嗣, 大村 善治</p>	<p>R004-07 Resolving the components of the North Atlantic sediments by IRM acquisition experiments at room- and low-temperatures *佐藤 雅彦, 大野 正夫</p>	<p>S001-08 [招待] 大規模シミュレーションによる木星磁気圏の構造・ダイナミックスの研究 *深沢 圭一郎, Walker Raymond J., 加藤 雄人</p>
14:45	<p>R006-10 Van Allen Probes衛星データを用いた, ULF波動分布と経度方向波数についての解析 *生松 聡, 能勢 正仁, Kletzing Craig A., Smith Charles W., Macdowall Robert J.</p>	<p>R004-08 北半球における大規模な大陸氷床発達前後の深層水循環の変遷 *槇尾 雅人, 佐藤 雅彦, 大野 正夫, 林 辰弥, 藤田 周, 北 逸郎, 桑原 義博</p>	<p>S001-09 [招待] 木星夜側磁気圏におけるリコネクションのその場観測 *笠原 慧, Kronberg Elena, 木村 智樹, 埴 千尋, Badman Sarah, マスターズ アダム, Retino Alessandro, Norbert Krupp, 藤本 正樹</p>
14:50			
15:00	<p>R006-11 昼間側Pi 2地磁気脈動の電離圏等価電流分布 *今城 峻, 吉川 顕正, 魚住 禎司, Ohtani Shinichi, 中溝 葵, 湯元 清文, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正</p>	<p>R004-09 地震性タービダイトを含む東北沖深海堆積コアの古地磁気永年変化の記録 *金松 敏也, 池原 研, 宇佐見 和子</p>	<p>S001-10 Oxygen torus in the inner magnetosphere of Saturn observed by Hisaki *田所 裕康, 土屋 史紀, 木村 智樹, 埴 千尋, 山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 吉川 一朗</p>
15:10			
15:15	<p>R006-12 Swarm衛星と地上低緯度地磁気観測点で観測されたPi2地磁気脈動の比較 *寺本 万里子, 能勢 正仁, 家森 俊彦, Luhr Hermann, Love Jeffery</p>	<p>R004-10 中新世後期における野間エクスカーション期間中の古地磁気強度の推定 *岡山 和也, 望月 伸竜, 和田 稔隆, 乙藤 洋一郎</p>	<p>S001-11 HISAKI/EXCEEDで観測された磁気嵐中・ジオコロナのLyman-αの増光 *桑原 正輝, 吉岡 和夫, 村上 豪, 土屋 史紀, 木村 智樹, 亀田 真吾, 佐藤 允基, 吉川 一朗</p>
15:25			
15:30	<p>R006-13 IHM法とAPGM法によるFLR周波数, 磁気圏プラズマ密度, FLR共鳴幅の緯度依存性解析: CARISMA・MAGDAS同時観測データへの適用 *河野 英昭, Pilipenko Viacheslav, Mann Ian R., Milling David, 才田 聡子, 北村 健太郎, 湯元 清文, 吉川 顕正, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正</p>	<p>R004-11 陶器試料より推定される5~9世紀の西日本における考古地磁気強度 *北原 優, 山本 裕二, 畠山 唯達, 鳥居 雅之, 亀田 修一</p>	
	(15:45-16:00 休憩)	(15:45-16:00 休憩)	(15:40-15:55 休憩)

<p>15 : 55</p> <p>16 : 00</p> <p>16 : 15</p> <p>16 : 30</p> <p>16 : 45</p> <p>17 : 00</p> <p>17 : 15</p>	<p>座長：中野 慎也 (統数研) 小路 真史 (名大・STE研)</p> <p>R006-14 Toward the establishment of scientific principle of M-I-T coupling: Alfvén wave interaction with the weakly ionized ionosphere *吉川 顕正, 魚住 禎司, 中溝 葵, Ohtani Shinichi, 藤井 良一</p> <p>R006-15 An automated procedure of sounding of the plasmasphere by the CRUX magnetometer array in New Zealand *尾花 由紀, 能勢 正仁</p> <p>R006-16 SuperDARN北海道-陸別第二HFレーダーが目指すサイエンス *西谷 望, 堀 智昭, 北海道-陸別HFレーダーグループ 西谷 望</p> <p>R006-17 ジオコロナ撮像装置LAICAの開発状況 *佐藤 允基, 亀田 真吾, 桑原 正輝, 池澤 祥太, 田口 真, 吉川 一朗, 船瀬 龍, 川勝 康弘</p> <p>R006-18 Estimating the latitudinal dependence of plasmaspheric helium ion density based on data assimilation of the IMAGE/EUV data *中野 慎也, フォック メイチン, Brandt Pontus, 樋口 知之</p> <p>R006-19 内部磁気圏高エネルギー電子生成に対するサブストームの影響に関する数値実験 *海老原 祐輔, フォック メイチン, 田中 高史</p>	<p>座長：小田 啓邦 (産総研) 山本 裕二 (高知大・海洋コア)</p> <p>R004-12 北西太平洋中生代磁気異常縞模様図の更新 *中西 正男</p> <p>R004-13 アデン湾の磁気異常縞模様 *野口 ゆい, 中西 正男, 玉木 賢策, 藤本 博己, Huchon Philippe, Leroy Sylvie, Styles Peter</p> <p>R004-14 岩石磁気イメージングのためのSQUID顕微鏡の開発 *河合 淳, 小田 啓邦, 宮城 磯治, 佐藤 雅彦, 藤平 潤一, 宮本 政和</p> <p>R004-15 広帯域磁化率の逆たたみ込みから得られる粒径分布 *福岡 浩司</p> <p>R004-16 Deconvolution of continuous paleomagnetic data from pass-through magnetometer: A new algorithm with ABIC minimization *小田 啓邦, Xuan Chuang</p> <p>R004-17 磁気インピーダンスセンサーを用いた高感度岩石磁力計 *小玉 一人</p>	<p>座長：吉川 一朗 (東大・理) 益永 圭 (名大・STE研)</p> <p>S001-12 [招待] Hisaki/EXCEED observation of solar-wind-driven atmospheric escape from Venus *寺田 直樹, 益永 圭, 吉川 一朗, 土屋 史紀, 山崎 敦, 吉岡 和夫, 村上 豪, 木村 智樹, 鍵谷 将人, 笠羽 康正, 坂野 井 健, 二穴 喜文, 関 華奈子, Leblanc Francois, 埜 千尋, 塩田 大幸</p> <p>S001-13 Variations of the total oxygen ion content of the Venesian ionosphere controlled by the solar wind: Hisaki and VEX observations *益永 圭, 寺田 直樹, 関 華奈子, 土屋 史紀, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 村上 豪, 鍵谷 将人, 山崎 敦, 二穴 喜文, 埜 千尋, 塩田 大幸, 吉川 一朗</p> <p>R009 惑星圏 コンビーナ：関 華奈子 (名大・STE研) 今村 剛 (JAXA・宇宙研) 笠羽 康正 (東北大・理) 高橋 芳幸 (神戸大・理) 土屋 史紀 (東北大・理) 座長：今村 剛 (JAXA・宇宙研) 関 華奈子 (名大・STE研)</p> <p>R009-01 Temporal evolution of periodicity of Venesian UV brightness observed with Pirka telescope *今井 正亮, 高橋 幸弘, 渡部 重十, 渡辺 誠</p> <p>R009-02 5 um spectro-imaging of the Venus dayside *狩野 咲美, 岩上 直幹</p> <p>R009-03 大気組成の鉛直分布を考慮したMGS電波掩蔽観測データの気温再導出 *野口 克行, 池田 さやか, 黒田 剛史, Paetzold Martin</p> <p>R009-04 太陽風侵入イベント時におけるマグネトシース-火星電離圏境界層の特徴の研究 *松永 和成, 関 華奈子, 原 拓也, Brain David A., Lundin Rickard, 二穴 喜文, Barabash Stas</p>
	<p>(17:30 終了)</p>	<p>(17:30 終了)</p>	<p>(17:30 終了)</p>

第 2 日 目

11月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>R006 磁気圏 コンビーナ：尾花 由紀 (大阪電通大・工) 堀 智昭 (名大・STE研) 北村 健太郎 (徳山高専) 座長：桂華 邦裕 (名大・STE研) 北村 成寿 (名大・STE研)</p>	<p>R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気 コンビーナ：川村 紀子 (海保大) 小田 啓邦 (産総研) 座長：小田 啓邦 (産総研) 星 博幸 (愛知教育大・理科)</p>	<p>R009 惑星圏 コンビーナ：関 華奈子 (名大・STE研) 今村 剛 (JAXA・宇宙研) 笠羽 康正 (東北大・理) 高橋 芳幸 (神戸大・理) 土屋 史紀 (東北大・理) 座長：横田 勝一郎 (JAXA・宇宙研) 高橋 芳幸 (神戸大・理)</p>
9:10	<p>R006-20 Van Allen Probes衛星搭載RBSPICE粒子検出器による磁気圏中の高エネルギー水素および酸素イオンの複数点観測 *桂華 邦裕, 関 華奈子, 能勢 正仁, 町田 忍, Lanzerotti Louis J., Gkioulidou Matina, Ukhorskiy Aleksandir, Mitchell Donald</p>	<p>R004-18 本州北部の笹岡層(鮮新-更新統)の古地磁気と岩石磁気: その地質学的意味 *星 博幸, 山田 桂</p>	<p>R009-05 新たな金星大気オービターの可能性 *今村 剛, 安藤 紘基, 岩田 隆浩, 山崎 敦, 笠井 康子, 佐川 英夫</p>
9:25	<p>R006-21 Rapid enhancement of energetic oxygen ions in the inner magnetosphere during substorms *中山 洋平, 海老原 祐輔, 田中 高史</p>	<p>R004-19 北中国クラトン北部で採取した1.35Ga貫入岩のテリエ法による古地磁気強度 *宮田 誠也, 三木 雅子, 関 華絵, 山本 裕二, Yang Zhen-yu, Tong Yabo, 乙藤 洋一郎</p>	<p>R009-06 金星雲層高度での惑星規模大気波動の鉛直伝搬に伴う大気加速 *神山 徹, 今村 剛, 中村 正人, 佐藤 毅彦, 二穴 喜文</p>
9:40	<p>R006-22 電離圏へのエネルギー流入と酸素及び水素イオン流出との経験的関係式の太陽天頂角依存性 *北村 成寿, 関 華奈子, 桂華 邦裕, 西村 幸敏, 堀 智昭, Strangeway Robert J., Lund Eric J.</p>	<p>R004-20 カンボジアにおけるジュラ紀・白亜紀赤色砂岩の古地磁気学的研究 *土山 幸穂, Sotham Sieng, Samuth Yos, 佐藤 鋭一, 乙藤 洋一郎</p>	<p>R009-07 金星日面通過時に観測された金星緑の光を用いた金星大気の研究 *金尾 美穂, 中村 正人, 今村 剛</p>
9:55	<p>R006-23 Significance of results of plasma wave sounder experiments by Akebono/PWS *加藤 雄人, 熊本 篤志, 大家 寛</p>	<p>R004-21 Deformation due to the Collision between South China Block and North China Block *維 麗斯</p>	<p>R009-08 Cassini探査機搭載ISSデータを用いた木星対流圏エアロゾルの推定: 非球形粒子を用いた考察 *佐藤 隆雄, 佐藤 毅彦, 榎本 孝之, 笠羽 康正</p>
10:10	<p>R006-24 あけぼの衛星のPWS観測データによるプラズマ圏構造の変動の統計解析 *長谷川 周平, 三好 由純, 北村 成寿, 桂華 邦裕, 小路 真史, 熊本 篤志, 町田 忍</p>	<p>R004-22 漸新世のエチオピア洪水玄武岩から得られた古地磁気方向および岩石磁気特性 *安 鉉善, Kidane Tesfaye, 岡山 和也, 土山 幸穂, 乙藤 洋一郎</p>	<p>R009-09 東北大ハレアカラ60cm望遠鏡のファーストライト: 超高分解能赤外レーザヘテロダイン分光器による惑星大気観測 中川 広務, *笠羽 康正, 青木 翔平, 村田 功, 岡野 章一</p>
10:25	<p>R006-25 小型化を目指した熱的・超熱的イオン分析器の開発 *今村 有人, 浅村 和史, 齋藤 義文, 風間 洋一</p>	<p>R004-23 [招待] Post-Jurassic Tectonics of the Southeast Asia inferred from Paleomagnetism *乙藤 洋一郎</p>	<p>R009-10 深宇宙探査技術実証機DESTINY *川勝 康弘, 船木 一幸</p>
10:40	<p>R006-26 かぐやで観測されたオーロラキロメートル波の偏波のレイトレーシングによる解析 *橋本 弘藏, 後藤 由貴, 笠原 禎也</p>		<p>R009-11 深宇宙探査技術実験機DESTINYによる太陽系科学 *岩田 隆浩, 川勝 康弘, 江副 祐一郎, 亀田 真吾, 桂華 邦裕, 村上 豪, 今村 剛, 安藤 紘基, 小郷原 一智</p>
	(10:55-11:10 休憩)	(10:55-11:10 休憩)	(10:55-11:10 休憩)

	<p style="text-align: center;">座長：北村 成寿 (名大・STE研) 桂華 邦裕 (名大・STE研)</p> <p>11:10 R006-27 Role of fast flow channels in aurora and tail-inner magnetosphere interaction *西村 幸敏, Lyons Larry, Donovan Eric, Angelopoulos Vassilis, Ruohoniemi John M.</p> <p>11:25 R006-28 脈動オーロラと相対論的電子マイクロバーストの統一モデル *三好 由純, 齊藤 慎司, 栗田 怜, 大山 伸一郎, 平原 聖文, 浅村 和史, 坂野井 健</p> <p>11:40 R006-29 A proposal to the energy budget in the auroral ionosphere: Challenge from thermospheric winds in the pulsating aurora *大山 伸一郎, 細川 敬祐, 三好 由純, 塩川 和夫, 栗原 純一, 津田 卓雄, Brenton J. Watkins</p> <p>11:55 R006-30 Compound auroral microphysics *片岡 龍峰, 福田 陽子, 三好 由純, 海老原 祐輔, Hampton Donald</p> <p>12:10 R006-31 Extremely fast auroral morphology beyond the ULF range: new ground-based experiment using sCMOS cameras *福田 陽子, 片岡 龍峰, 三好 由純, 砂川 尚貴, 塩川 和夫, 橋本 あゆみ, 海老原 祐輔, Hampton Donald, 岩上 直幹</p> <p>12:25 R006-32 南極用無人オーロライメージャの開発 *山岸 久雄, 門倉 昭, 岡田 雅樹, 小川 泰信, 田中 良昌, 宮岡 宏, 行松 彰</p> <p style="text-align: center;">(12:40-14:00 昼休み)</p>	<p>R005 大気圏・電離圏 コンビーナ：江尻 省 (極地研) 中田 裕之 (千葉大・工) 座長：木下 武也 (NICT)</p> <p>R005-01 Turbulence scales and energetics in clear air and clouds evaluated from MU radar and balloon measurements. *Luce Hubert, 橋口 浩之, Wilson Richard, 山本 衛, 山本 真之</p> <p>R005-02 2基の隣接した1.3GHzウィンドプロファイラレーダーを用いた豪雨発生に関連する下部対流圏の水平風収束の観測 *中城 智之, 山本 真之, 橋口 浩之</p> <p>R005-03 SuperDARN北海道-陸別HFレーダーによって観測された夏季中間圏エコーの高度特性 *津屋 太志, 西谷 望, 小川 忠彦, 堤 雅基, 行松 彰</p> <p>R005-04 昭和基地レイリーマンライダーとAIM衛星によって捉えられたPMCの2日周期変動 *鈴木 秀彦, 中村 卓司, 堤 雅基, 江尻 省, 富川 喜弘, 阿保 真, 津田 卓雄, 西山 尚典, 川原 琢也</p> <p>R005-05 Height and time characteristics of seasonal and diurnal variations in PMWE based on observations by PANSY radar (69S, 39E) 西山 尚典, *中村 卓司, 佐藤 薫, 堤 雅基, 佐藤 亨, 西村 耕司, 高麗 正史, 富川 喜弘, 江尻 省, 津田 卓雄</p> <p>R005-06 南極昭和基地MFレーダーを用いた高度65-110kmにおける大気重力波活動度の研究 *堤 雅基</p> <p style="text-align: center;">(12:40-14:00 昼休み)</p>	<p style="text-align: center;">座長：笠羽 康正 (東北大・理) 土屋 史紀 (東北大・理)</p> <p>R009-12 探査機搭載用粒子分析器開発に向けた較正システムの構築 *伊藤 史宏, 平原 聖文, 下山 学, 石黒 恵介, 有見 弘毅, 小木 曾 舜</p> <p>R009-13 水星ナトリウム大気の長期時間変動 *安田 竜矢, 亀田 真吾, 鍵谷 将人, 米田 瑞生, 岡野 章一</p> <p>R009-14 Global configuration of Mercury magnetosphere with large offset dipole *八木 学, 関 華奈子, 松本 洋介, Delcourt Dominique, Leblanc Francois</p> <p>R009-15 Study of ion acceleration in Ganymede's polar magnetosphere based on Galileo spacecraft observations *渡辺 真矢, 加藤 雄人, 熊本 篤志, Kurth William S., Hospodarsky George, Gurnett Donald</p> <p>R009-16 LWA1で観測された木星電波モジュレーションレーンについて *今井 一雅, 島内 良章, 今井 雅文, Clarke Tracy, Higgins Charles A., Skarda Jinhie</p> <p style="text-align: center;">(12:25-14:00 昼休み)</p>
--	--	---	---

第 2 日 目

11月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	座長：家田 章正 (名大・STE研) 野村 麗子 (JAXA・宇宙研)	座長：鈴木 臣 (名大・STE研)	R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション コンビーナ：梅田 隆行 (名大・STE研) 杉山 徹 (JAMSTEC) 中村 匡 (福井県大) 座長：松本 洋介 (千葉大・理) 銭谷 誠司 (国立天文台)
14:00	R006-33 脈動オーロラの発生領域内外における電磁場の特性 *佐藤 夏雄, 門倉 昭, 田中 良昌, 西山 尚典	R005-07 ポーカフラット及びトロムソMFレーダーで観測された中間圏重力波特性に関する研究 *木下 武也, 村山 泰啓, 川村 誠治, 野澤 悟徳, Hall Chris	R008-01 低ベータMHDリコネクションにおける圧縮流体効果 *銭谷 誠司, 三好 隆博
14:15	R006-34 サブストーム発達過程におけるプロトンオーロラと電子オーロラの関係：昭和基地地上観測 *門倉 昭	R005-08 Simultaneous Observation of the Atmospheric Gravity Waves by ISS-IMAP and All-sky Imagers *幸野 淑子, 齊藤 昭則, 坂野井 健, 大塚 雄一	R008-02 流れ場のあるプラズマシートでの電磁流体不安定と乱流 *星野 真弘, 東森 一晃
14:30	R006-35 電離圏アルヴェン共鳴波の伝播に伴う磁気赤道での渦形成 *平木 康隆	R005-09 IMAP/VISIと北海道HFレーダーによるMSTIDに関連した同心状重力波の観測 *坂野井 健, 西谷 望, 堀 智昭, 山崎 敦, 齊藤 昭則, 大塚 雄一, 秋谷 祐亮, 穂積 裕太, Perwitasari Septi, 津川 卓也	R008-03 降着円盤におけるトロイダル磁場に沿った不安定性 *平林 孝太, 星野 真弘
14:45	R006-36 Substormオーロラの特徴：オンセット緯度における電離層渦電流の発達 *坂 翁介, 林 幹治	R005-10 ISS-IMAP/VISI観測による大気光構造の発光高度の決定と伝搬速度の解析 *秋谷 祐亮, 齊藤 昭則, 坂野井 健, 穂積 裕太, 山崎 敦, 大塚 雄一	R008-04 ケルビン-ヘルムホルツ不安定性の非線形発展に対するイオンジャイロ運動の効果 *上野 悟志, 梅田 隆行, 中村 琢磨, 町田 忍
15:00	R006-37 惑星間空間磁場BY誘発シートオーロラに付随する単極性沿磁力線電流の観測 *渡辺 正和, Wilson Gordon, Hairston Marc R	R005-11 宇宙ステーションからの撮影画像を用いた中間圏大気光メソスケールパッチ構造の研究 *穂積 裕太, 齊藤 昭則, 坂野井 健, 秋谷 祐亮, 山崎 敦	R008-05 Hybrid Simulation of Magnetic Reconnection on the Equatorial Plane of the Differentially Rotating Disk *白川 慶介, 天野 孝伸, 星野 真弘
15:15	R006-38 Response of the reverse convection to sharp IMF turnings: Observations from multi-spacecraft and ground magnetometer stations *田口 聡, 田原 篤史, Hairston Marc, Slavin James, Le Guan, Matzka Juergen, Stolle Claudia	R005-12 全大気領域モデル・シミュレーションからわかる熱圏大気的基本性質 *藤原 均, 三好 勉信, 陣 英克, 品川 裕之	R008-06 ヘリコン波動の伝搬とプラズマ生成過程 *諫山 翔伍, 羽田 亨, 篠原 俊二郎, 谷川 隆夫
15:30	R006-39 Dawn-dusk asymmetry of transient convection associated with sudden impulses *堀 智昭, 新堀 淳樹, 藤田 茂, 西谷 望	R005-13 GAIAを用いた温室効果ガス増加に伴う熱圏長期変動の見積もり *三好 勉信, 陣 英克, 藤原 均, 品川 裕之	R008-07 高マッハ数衝撃波における磁気リコネクション誘発と電子加速 *松本 洋介, 天野 孝伸, 加藤 恒彦, 星野 真弘
	(15:45-16:00 休憩)	(15:45-16:00 休憩)	(15:45-16:00 休憩)

座長：野村 麗子 (JAXA・宇宙研)
家田 章正 (名大・STE研)

座長：松村 充 (極地研)

座長：松清 修一 (九大・総理工)
中村 匡 (福井県大)

16:00 R006-40 非ダンジェー対流駆動機構－磁気圏物理学の新しいパラダイム
*藤田 茂, 田中 高史

R005-14 イオンドラッグが引き起こす極域熱圏全体の密度異常
*松村 充, 田口 聡

R008-08 無衝突衝撃波の実験的研究に向けたプラズマ計測法の検討
*松清 修一

16:15 R006-41 サブストームのエネルギー収支と磁気圏尾部のエネルギー輸送の評価
*宮下 幸長, 町田 忍, 上出 洋介, 西田 篤弘

R005-15 OMTIのファブリ・ペロー干渉計から測定された熱圏中性風日変化への太陽フレア影響
*谷田 貝 亜紀代, 塩川 和夫

R008-09 近接・衝突する二つの斜め衝撃波の数値実験
*中野 谷 賢, 松清 修一, 羽田 亨

16:30 R006-42 近尾部における電流密度分布の直接観測
*齋藤 実穂

R005-16 Recent experiments of Lithium release and future experiment of Barium release from the sounding rocket in the cusp region
*柿並 義宏, 山本 真行, 渡部 重十, 木原 大城, Larsen Miguel, Conde Mark

R008-10 宇宙線変成衝撃波の加速効率に対する磁場増幅の効果
*斎藤 達彦, 星野 真弘, 天野 孝伸

16:45 R006-43 磁気圏尾部リコネクションの多重発生：テミス衛星による観測例
*家田 章正, 西村 幸敏, 宮下 幸長, 町田 忍

R005-17 Atmospheric neutral analyzer for mass and velocity measurements: design and laboratory test of mass analyzer
*下山 学, 有見 弘毅, 伊藤 史宏, 平原 聖文

R008-11 EMICトリガード放射と相互作用する相対論的電子のシミュレーション
*久保田 結子, 大村 善治

17:00 R006-44 低高度衛星観測データを用いた磁気圏プラズマの乱流的領域の分布とダイナミクスの推定
*横山 佳弘, 家森 俊彦, 中西 邦仁, 青山 忠司

R005-18 トロムソナトリウムライダーの3次元観測化：観測想定実験と検証
*村中 渉, 川原 琢也, 野澤 悟徳

R008-12 プラズマ圏ヒスの微細構造と非線形成長理論
*大村 善治, 中村 紗都子, Summers Danny, Kletzing Craig A.

17:15 R006-45 サブストームと磁気嵐の関係
*田中 高史

R005-19 Recent progress of the infrasound studies and sensor development
*山本 真行

R008-13 古典場の方程式の正準形式について
*中村 匡

17:30 (17:30 終了)

(17:30 終了)

R008-14 デカメータ電波パルスの観測に基づく我が銀河系中心部ブラックホール・バイナリーの電離層効果を考慮した位置決定
*大家 寛

(17:45 終了)

第 3 日 目

11月2日 (日)

時 間	
9 : 10—10 : 40	ポスターセッション1 (キッセイ文化ホール 1F 中ホール) 発表番号末尾奇数番のコアタイム
10 : 40—12 : 10	ポスターセッション2 (キッセイ文化ホール 1F 中ホール) 発表番号末尾偶数番のコアタイム
12 : 10—13 : 30	昼休み
13 : 30—14 : 15	特別講演 (キッセイ文化ホール 1F 中ホール) 「高エネルギーガンマ線天文学の現状と次世代ガンマ線天文台CTA」 手嶋 政廣 博士 (東京大学宇宙線研究所教授)
14 : 30—17 : 00	第136回総会 (キッセイ文化ホール 1F 中ホール)
19 : 00—21 : 00	懇親会 (浅間温泉 ホテル井筒)

第 4 日 目

11月3日 (月・祝)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p>R005 大気圏・電離圏 コンビナー：江尻 省 (極地研) 中田 裕之 (千葉大・工) 座長：大塚 雄一 (名大・STE研)</p>	<p>R003 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度, 地殻活動電磁気学) コンビナー：坂中 伸也 (秋田大・国際資源) 藤井 郁子 (気象大) 座長：坂中 伸也 (秋田大・国際資源) 藤井 郁子 (気象大)</p>	<p>R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション コンビナー：梅田 隆行 (名大・STE研) 杉山 徹 (JAMSTEC) 中村 匡 (福井県大) 座長：梅田 隆行 (名大・STE研)</p>
9:10	<p>R005-20 Vertical motion of a polar cap patch and its contribution to the electron density profile *坂井 純, 細川 敬祐, 小川 泰信, 田口 聡</p>	<p>R003-01 地震波により励起された電磁波の地上への放射と地震発生前後の電磁波の波形 *筒井 稔</p>	<p>R008-15 垂直衝撃波における再形成と微視的不安定性 *梅田 隆行, 木谷 佳隆, 松清 修一</p>
9:25	<p>R005-21 EISCAT 高速スキャンで観測した電離圏トラフ境界近傍の電子密度構造 *石田 哲朗, 小川 泰信, 門倉 昭, 細川 敬祐, 大塚 雄一</p>	<p>R003-02 2011年東北地方太平洋沖地震における地震動・電離圏変動・津波起源の地電位差変動について *中谷 祐太, 中村 真帆, 長尾 年恭, 鴨川 仁</p>	<p>R008-16 Parametric instabilities of whistler waves revisited *成行 泰裕, 齊藤 慎司, 梅田 隆行</p>
9:40	<p>R005-22 EISCAT 3D (次世代欧州非干渉散乱レーダー) 計画の進捗状況 (3) *宮岡 宏, 小川 泰信, 中村 卓司, 野澤 悟徳, 大山 伸一郎, 藤井 良一</p>	<p>R003-03 海底電磁場データを用いた津波速度場の推定 *川嶋 一生, 藤 浩明</p>	<p>R008-17 HLL Riemann Solver with Divergence-free Constraint for Two-Fluid Simulations *天野 孝伸</p>
			<p>R010 宇宙天気・宇宙気候 ~観測, シミュレーション, その融合 コンビナー：新堀 淳樹 (京大・生存研) 齊藤 慎司 (名大・理) 阿部 修司 (九大・ICSWSE) 陣 英克 (NICT) 座長：新堀 淳樹 (京大・生存研)</p>
9:55	<p>R005-23 A Future Formation Flight Mission Using Multiple Compact Satellites for the Terrestrial Ionospheric/Thermospheric Observations *平原 聖文, 斎藤 義文, 下山 学, 大塚 雄一, 石坂 圭吾, 浅村 和史, 坂野井 健, 小嶋 浩嗣</p>	<p>R003-04 ベクトル津波計による微小津波の検出 *浜野 洋三, 杉岡 裕子, 多田 訓子, 藤 浩明, 南 拓人</p>	<p>R010-01 [招待] 航空航法における宇宙天気情報の利用について *斎藤 享</p>
10:10	<p>R005-24 Morphology and possible origins of close-range echoes *Ponomarenko Pasha, Iserhienrhien Blessing, St.-Maurice Jean-Pierre, 西谷 望</p>	<p>R003-05 中央構造線断層層帯 (和泉山脈南縁-金剛山地東縁) の地殻比抵抗構造 *吉村 令慧, 米田 格, 小川 康雄</p>	<p>R010-02 GAIAを用いたスプラディックE層及びプラズマバブルの発生予測 *品川 裕之, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均, 横山 竜宏</p>
10:25	<p>R005-25 MSTIDs statistical study using HF radar ground backscatter data *Oinats Alexey, Kurkin Volodya, 西谷 望, Berggardt Oleg, Ratovsky K.G.</p>	<p>R003-06 年代に伴う海洋マントル冷却モデルと北西太平洋の電気伝導度構造 *馬場 聖至, 多田 訓子, 梁 朋飛, Zhang Luolei, 清水 久芳, 歌田 久司</p>	<p>R010-03 大気圏電離圏結合シミュレーションデータの紹介および今後の開発 *陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均, 品川 裕之</p>

第 4 日 目

11月3日 (月・祝)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
10:40	<p>R005-26 ニュージーランドのGPS受信機網で観測された中規模伝搬性電離圏擾乱の統計解析 *大塚 雄一, 李 哲孝, 塩川 和夫, 西岡 未知, 津川 卓也</p> <p>(10:55-11:10 休憩)</p> <p>座長: 中村 真帆 (東京学芸大・物理)</p>	<p>R003-07 ガルバニックディストーションがある場合のMTインピーダンスの回転不変量 Rung-Arunwan Tawat, Siripunvaraporn Weerachai, *歌田 久司</p> <p>(10:55-11:10 休憩)</p> <p>R011 小型天体環境 コンビーナ: 西野 真木 (名大・STE研) 綱川 秀夫 (東工大・理) 白井 英之 (神戸大・システム情報) 笠原 禎也 (金沢大) 熊本 篤志 (東北大・理) 座長: 西野 真木 (名大・STE研) 横田 勝一郎 (JAXA・宇宙研)</p>	<p>R010-04 [招待] 太陽極端紫外線および彩層画像データに基づく, 太陽紫外線放射量の活動周期変動 *浅井 歩, 磯部 洋明, 北井 礼三郎, 上野 悟, 塩田 大幸, 新堀 淳樹, 森田 諭, 草野 完也</p> <p>(10:55-11:10 休憩)</p> <p>座長: 坂口 歌織 (NICT)</p>
11:10	<p>R005-27 日本における電離圏嵐の長期間解析 *中村 真帆, 菊池 崇, 鴨川 仁</p>	<p>R011-01 Co-rotating Interaction Regionsに伴って観測される月起源重イオン *斎藤 義文, 横田 勝一郎, 西野 真木, 綱川 秀夫</p>	<p>R010-05 [招待] 地磁気シールドは気候を変えるか? スペンスマルク仮説の地質学的検証と新展開 *北場 育子</p>
11:25	<p>R005-28 中緯度電離圏TECへのIMF-By効果とそのメカニズム *丸山 隆, 陣 英克</p>	<p>R011-02 衛星観測磁場データを用いた磁気異常ソース構造の推定 *横山 貴史, 高橋 太, 綱川 秀夫</p>	<p>R010-06 [招待] 日本における地磁気誘導電流災害ハザードマップ *藤田 茂, 藤井 郁子, 富永 博紀</p>
11:40	<p>R005-29 地磁気Sq場の変動を引き起こす要因 *竹田 雅彦</p>	<p>R011-03 Ion scale magnetospheres of small magnetized celestial bodies *中村 雅夫</p>	<p>R010-07 地磁気急始変化(SC)の統計的性質 *荒木 徹, 新堀 淳樹</p>
11:55	<p>R005-30 Two-years observation of the mesosphere, ionosphere and plasmasphere by ISS-IMAP *齊藤 昭則, 山崎 敦, 坂野井 健, 吉川 一朗, 阿部 琢美, 大塚 雄一, 田口 真, 鈴木 睦, 菊池 雅行, 中村 卓司, 山本 衛, 河野 英昭, Liu Huixin, 石井 守, 坂野井 和代, 藤原 均, 久保田 実, 江尻 省, 津川 卓也, 村上 豪, 秋谷 祐亮, 穂積 裕太, 幸野 淑子, IMAPワーキンググループ 齊藤昭則</p>	<p>R011-04 太陽風プラズマと月面磁気異常の相互作用に関する3次元全粒子シミュレーション *梅澤 美佐子, 白井 英之, 三宅 洋平, 西野 真木</p>	<p>R010-08 全球地磁気データを用いた磁気嵐時のグローバルな電離圏電流分布 *新堀 淳樹, 堀 智昭, 田中 良昌, 小山 幸伸, 菊池 崇, 長妻 努</p>
12:10	<p>R005-31 高精度数値モデルによるプラズマバブルの非線形成長過程 *横山 竜宏, 品川 裕之, 陣 英克</p>	<p>R011-05 月ウェイク中でタイプIIプロトン侵入に伴って観測されたELF波動の発生機構について *中川 朋子, KAGUYA/MAP/LMAG Team 綱川 秀夫, 斎藤 義文</p>	<p>R010-09 大規模磁気嵐の3次元MHDシミュレーション *荻野 竜樹</p>

<p>12:25</p>	<p>R005-32 Equatorial plasma bubbles during the sunset terminator observed using GPS receivers in Southeast Asia *M Buhari Suhaila, Abdullah Mardina, 横山 竜宏, 大塚 雄一, 西岡 未知, 津川 卓也 (12:40-14:00 昼休み)</p> <p style="text-align: center;">座長：石坂 圭吾 (富山県大・工)</p>	<p>R011-06 月の縦孔周辺のプラズマ環境に関する粒子シミュレーション *三宅 洋平, 西野 真木 (12:40-14:00 昼休み)</p> <p>R007 太陽圏 コンビーナ：中川 朋子 (東北工大・工) 徳丸 宗利 (名大・STE研) 座長：中川 朋子 (東北工大・工) 徳丸 宗利 (名大・STE研)</p>	<p>R010-10 サイクル24における地磁気嵐とその原因となった現象について *亙 慎一, 田 光江, 久保 勇樹 (12:40-14:00 昼休み)</p> <p style="text-align: center;">座長：長妻 努 (NICT) 八木 学 (東北大・理)</p>
<p>14:00</p>	<p>R005-33 JEM-GLIMSにより観測されたスプライトとそれに伴うVHF帯電波の特徴 *佐藤 光輝, 足立 透, 三原 正大, 牛尾 知雄, 森本 健志, 菊池 博史, 鈴木 睦, 山崎 敦, 高橋 幸弘</p>	<p>R007-01 AMATERASによって観測された太陽電波IV型バースト中のzebra patternの出現特性 *金田 和鷹, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博, 岩井 一正</p>	<p>R010-11 [招待] 宇宙環境変動による人工衛星への影響 (レビュー) *小原 隆博</p>
<p>14:15</p>	<p>R005-34 S-520-29号機観測ロケットによる電波伝搬特性観測 *板屋 佳汰, 石坂 圭吾, 芦原 佑樹, 栗原 純一</p>	<p>R007-02 太陽風速度と光球磁場およびコロナ磁場の長周期変動 *袴田 和幸, 徳丸 宗利, 藤木 謙一</p>	
<p>14:30</p>	<p>R005-35 GPS-TECによる中緯度スプラディックEの空間構造の観測 *前田 隼, 日置 幸介</p>	<p>R007-03 多地点IPS観測システムの更新とサイクル24極大期の太陽風観測 (2) *徳丸 宗利, 藤木 謙一, 丸山 一夫, 丸山 益史, 山崎 高幸, 川端 哲也, 伊集 朝哉</p>	<p>R010-12 Super constellation of micro-satellites as a platform for space weather monitoring *高橋 幸弘</p>
<p>14:45</p>	<p>R005-36 Periods of the lower ionosphere disturbances observed in the phase variations of LF transmitter signal *大矢 浩代, 塩川 和夫, 土屋 史紀</p>	<p>R007-04 太陽風中の回転不連続面と中間衝撃波 *羽田 亨</p>	<p>R010-13 Spatial-temporal response of space debris distribution to geomagnetic fluctuations *上津原 正彦, 吉川 顕正, 魚住 禎司</p>
<p>15:00</p>	<p>R005-37 巨大竜巻による電離圏擾乱：HFレーダーとGPS-TECの同時観測結果 *小川 忠彦, 西岡 未知, 西谷 望, 津川 卓也</p>	<p>R007-05 ジオテイル衛星で観測された地球バウショックの上流ホイッスラーモード波動の統計解析 *津川 靖基, 加藤 雄人, 寺田 直樹</p>	<p>R010-14 [招待] Autoregressive model for time series prediction of the outer radiation belt electron flux variations observed by Van Allen Probes *坂口 歌織, 長妻 努, スパンス ハラン, リーブス ジェフ</p>
<p>15:15</p>	<p>R005-38 SWARM衛星群が電離圏上空で観測した下層大気擾乱に起因する微細浴磁力線電流 *青山 忠司, 家森 俊彦, 中西 邦仁</p>	<p>R007-06 Efficient mechanism of the pickup ion acceleration *坪内 健</p>	<p>R010-15 磁気圏圧縮に対する非圧縮性電離圏の応答 - HF Doppler観測 - *菊池 崇, 富澤 一郎, 橋本 久美子, 新堀 淳樹, 荒木 徹, 長妻 努</p>

第 4 日 目

11月3日 (月・祝)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
15 : 30	R005-39 SWARM衛星で確認された中低緯度の下層大気起源の沿磁力線電流の構造 *中西 邦仁, 家森 俊彦, Luehr Hermann, 青山 忠司	R007-07 A loss-cone precursor of the Forbush Decrease on June 7, 2014 observed with the Global Muon Detector Network (GMDN) *小財 正義, 宗像 一起, 加藤 千尋, 桑原 孝夫, Bieber John W., Evenson Paul, Rockenbach Marlos, Dal Lago Alisson, Schuch Nelson J., Mendonca Rafael, 徳丸 宗利, Duldig Marcus L., Humble John E., Sabbah Ismail, Al Jassar Hala. K., Sharma Madan M.	R010-16 太陽風動圧急増に伴って励起されたPc5-6波動の観測 *長妻 努, 坂口 歌織, 久保田 康文, 国武 学
15 : 45	(15:45 終了)	R007-08 チベット空気シャワーアレイで観測された100TeV領域での銀河宇宙線の恒星時異方性の解析 *中村 佳昭, 雨森 道紘, 日比野 欣也, 堀田 直巳, 梶野 文義, 笠原 克昌, 片寄 裕作, 加藤 千尋, 川田 和正, 風間 光喜, 小財 正義, 水谷 興平[6], 宗像 一起, 中嶋 隆明, 南條 宏肇, 西澤 正己, 丹羽 健徳, 大西 宗博, 大島 貴広, 太田 周, 小澤 俊介, 齋藤 隆之, 齋藤 敏治, 坂田 通徳, 佐古 崇志, 柴田 槇雄, 塩見 昌司, 白井 達也	(15:45 終了)
16 : 00		R007-09 SciBar Cosmic Ray Telescope(SciCRT)を用いた宇宙線観測計画 *中嶋 隆明, 宗像 一起, 加藤 千尋, 小財 正義, 松原 豊, 佐々井 義矩, 伊藤 好孝, さこ 隆志, Diego Lopez, 引持 力哉, 柴田 祥一, 高丸 尚教, 大嶋 晃敏, 小島 浩司, 土屋 晴文, 渡辺 恭子, 小井 辰巳	(16:15 終了)

ポスター発表一覧表 (セッション番号順) 会場: キッセイ文化ホール 1F 中ホール

ポスターセッション 1

11月2日(日) 第3日目

(9:10-10:40)

(発表番号末尾奇数番のコアタイム)

ポスターセッション 2

11月2日(日) 第3日目

(10:40-12:10)

(発表番号末尾偶数番のコアタイム)

[S001 ひさき衛星 (EXCEED) の成果と期待する科学]

- S001-P001 金星・火星観測時におけるEXCEEDの検出器性能の変化を踏まえた散逸大気に関する解析
*濱口 知也, 吉川 一朗, 吉岡 和夫, 村上 豪, 桑原 正輝, 土屋 史紀, 木村 智樹
- S001-P002 Hisaki/EXCEEDおよびX線望遠鏡群との協同観測における木星赤外オーロラ: K-bandおよびL-bandオーロラの比較
*藤澤 翔太, 笠羽 康正, 埜 千尋, 北 元, 坂野井 健
- S001-P003 Vertical emissivity profiles of Jovian northern H3+ and H2 infrared auroras observed by Subaru/IRCS in Dec 2011 (and Feb 2014)
*笠羽 康正, 宇野 健, 埜 千尋, 坂野井 健, 鍵谷 将人, 藤澤 翔太, 北 元, Badman Sarah
- S001-P004 Coordinated observation of Io plasma torus with gourd-based telescopes and Hisaki/EXCEED
*鍵谷 将人, 米田 瑞生, EXCEED ミッションチーム 吉川 一朗
- S001-P005 Variation characteristics of Jupiter's hectometric radiation during the Jupiter observation campaign with HISAKI
*三澤 浩昭, 土屋 史紀, 木村 智樹, 熊本 篤志
- S001-P006 HisakiによるEUV強度及び地上観測による木星デカメータ電波の比較解析
*熊本 篤志, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 木村 智樹

- S001-P007 ひさき (SPRINT-A) 衛星の運用状況について
*山崎 敦, 吉岡 和夫, 村上 豪, 木村 智樹, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗, ひさき (SPRINT-A) プロジェクトチーム 山崎 敦

[R003 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度, 地殻活動電磁気学)]

- R003-P001 Three-dimensional inversion of magnetotelluric data using unstructured tetrahedral elements
*白井 嘉哉
- R003-P002 Resistivity imaging of source regions of Iwaki and N-Ibaraki normal faulting sequences
*上嶋 誠, 小川 康雄, 市来 雅啓, Siripunvaraporn Weerachai
- R003-P003 Resistivity structure around the 2011 earthquakes bellow Mt. Fuji volcano, Japan
*相澤 広記, 上嶋 誠, 山谷 祐介, 長谷 英彰, 小川 康雄
- R003-P004 Definitive geomagnetic data at Yatsugatake geoelectromagnetic observatory in 2013
*小河 勉
- R003-P005 ループループ法のための高精度三次元フォワード構造解析計算の検討
*坂中 伸也, Selepeng Ame Thato
- R003-P006 日本の地磁気変換関数長期変化の地域性
*竹田 雅彦
- R003-P007 野島注水実験における自然電位変動モデル再構築
*村上 英記
- R003-P008 FDTD法を用いた地磁気誘導電場計算
*木村 葵, 海老原 祐輔, 大村 善治, 菊池 崇
- R003-P009 HTS-SQUID磁力計を用いた高感度地磁気観測システムの評価
*香取 勇太, 大久保 寛, 波頭 経裕, 田辺 圭一, 塚本 晃, 大西 信人, 古川 克, 磯上 慎二, 竹内 伸直
- R003-P010 東北地方太平洋沖地震に伴う磁場変動の解析
*藤井 郁子, 歌田 久司, 平原 秀行, 仰木 淳平, 高橋 冬樹, 海東 恵美, 源 泰拓

[R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気]

- R004-P001 小アンティル諸島沖で掘削された火山砕屑性堆積物 (IODP Site U1397, 1398) の堆積過程
*齋藤 武士, 片岡 香子
- R004-P002 北西太平洋ニューファンドランド沖の IODP Site U1408 から掘削された海底堆積物の古地磁気・岩石磁気学的研究 (予察)
*山本 裕二, 谷口 若菜, 山崎 俊嗣
- R004-P003 船上三成分磁力計による地磁気観測に基づいた北西太平洋の中生代磁気異常縞模様
*松本 康平, 中西 正男
- R004-P004 伊能忠敬の山島方位記から19世紀初頭の地磁気偏角と郷土地理を解析する。
*辻本 元博
- R004-P005 R-SCHA2Dを用いた地磁気ジャークの検出: 20世紀後半の東アジアにおける解析事例
*山野 信, 藤 浩明
- R004-P006 野島断層ガウジの地震性すべり面にみられる磁化した波状褶曲: 摩擦熱による間隙水圧上昇の証拠
*福沢 友彦, 中村 教博
- R004-P007 阿蘇火山中央火口丘群における完新世溶岩流の古地磁気学的研究
*望月 伸竜, 渋谷 秀敏, 弥頭 隆典, 宮縁 育夫
- R004-P008 考古地磁気データの時間軸に関する考察
*畠山 唯達, 渋谷 秀敏
- R004-P009 Magnetic mineral distributions from the red soil on land to offshore sediments: a case study of northeastern Okinawa Island.
*川村 紀子
- R004-P010 沖縄県羽地内海堆積物の磁気特性: 赤色土壌流入と続成作用の検討
*高梨 祐太郎, 林田 明, 山田 和芳, 五反田 克也, 米延 仁志

[R005 大気圏・電離圏]

R005-P001 Intercomparison of radiative transfer models for atmospheric composition measurements

*野口 克行, 林 寛生

R005-P002 冬季北極域中間圏の擾乱状態を示す指標の検討

*坂野井 和代, 木下 武也, 村山 泰啓, 佐藤 薫

R005-P003 Statistical Study of Concentric Gravity Wave in the Lower Thermosphere by using the ISS-IMAP/VISI data of 2013

*Perwitasari Septi, 坂野井 健, 三好 勉信, 大塚 雄一, 山崎 敦, 穂積 裕太, 秋谷 祐亮, 齊藤 昭則

R005-P004 高緯度から低緯度にわたる4台のファブリ・ペロー干渉計を用いた熱圏温度の統計解析

*中村 義弘, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 大山 伸一郎, 野澤 悟徳

R005-P005 航空機より観測した昼間下部熱圏リチウム共鳴散乱光からの風速算出法の開発

*木原 大城, 山本 真行, 柿並 義宏, Larsen Miguel, Hurd Lucas, 渡部 重十, 羽生 宏人

R005-P006 中間圏カリウム層観測用擬似ランダム変調共鳴散乱ライダーの検討

*小祝 翔, 阿保 真, 柴田 泰邦, 長澤 親生

R005-P007 3周波法による波長可変共鳴散乱ライダーの送信周波数校正実験

*江尻 省, 中村 卓司, 津田 卓雄, 西山 尚典, 阿保 真, 川原 琢也

R005-P008 昭和基地におけるラマンライダー観測の温度プロフィールの検証

*木暮 優, 中村 卓司, 江尻 省, 西山 尚典, 堤 雅基, 津田 卓雄

R005-P009 南極昭和基地レイリー/ラマンライダーの送信ビーム位置監視システム

*津田 卓雄, 中村 卓司, 阿保 真, 江尻 省, 西山 尚典, 鈴木 秀彦, 富川 喜弘, 堤 雅基, 川原 琢也

R005-P010 大気電場計測による吹雪の帯電について

鴨川 仁, *鈴木 裕子, 源 泰拓, 門倉 昭, 佐藤 光輝

R005-P011 夜間屋外観測用カメラハウジングの環境管理システムの開発

*山崎 博之, 山本 真行, 柿並 義宏

R005-P012 Development of a Meteor observation radar system using radio forward scattering and interferometry technique

*Madkour Waleed, 水本 聡, 山本 真行

R005-P013 高知工科大学5ch電波干渉計における定常流星群および突発流星群の観測

*水本 聡, Madkour Waleed, 山本 真行

R005-P014 1周波GPS受信機による電離層遅延推定の検討

*柏 勇輔, 後藤 由貴, 笠原 禎也

R005-P015 Low-latitude ionospheric features obtained with GRBR and GPS in Southeast Asia

*Watthanasangmechai Kornyanat, 山本 衛, 齊藤 昭則, Tsunoda Roland T., 丸山 隆, 横山 竜宏

R005-P016 Future direction of satellite-ground beacon experiment

*山本 衛, Tsunoda Roland T.

R005-P017 Observations of daytime tweek atmospherics

*大矢 浩代, 塩川 和夫, 三好 由純

R005-P018 Signature of subionospheric LF wave perturbations associated by Hokuriku winter lightning observed at the Zao station.

*森永 洋介, 土屋 史紀, 小原 隆博, 三澤 浩昭, 本間 規泰, 佐藤 光輝

R005-P019 時間領域Full wave法を用いた電離圏下部領域電子密度推定法の改良

*森山 寛章, 三宅 壮聡, 芦原 佑樹, 石坂 圭吾, 村山 泰啓, 川村 誠治, 長野 勇

R005-P020 日出・日没時における中波空間波強度のIRIモデル計算値との比較

*深見 哲男, 東 亮一, 伊藤 弘樹, 長野 勇

R005-P021 日本海上に発生するUHF・TV帯ダクト伝搬III

*東 亮一, 深見 哲男

R005-P022 Comparison of ionospheric variations associated with earthquakes observed by HF Doppler with a numerical calculation

*中田 裕之, 高星 和人, 清水 友貴, 鷹野 敏明, 富澤 一郎, 松村 充

R005-P023 HFDを用いた台風に伴う電離圏変動の解析

*平林 慎一郎, 鷹野 敏明, 中田 裕之, 富澤 一郎

R005-P024 HFドップラ多地点多周波観測による大気波動伝搬特性解析法の開発

*秋本 晃志, 富澤 一郎, 渡口 暢人

R005-P025 HFドップラ観測システムの400HzモルルスID信号位相を利用した電離層反射高度の連続測定

*渡口 暢人, 富澤 一郎

R005-P026 波面状EsによるHFドップラに重畳した周期的変動の原因

*福田 淳, 富澤 一郎

R005-P027 VHF帯遠距離伝搬波観測から求めた九州-沖縄付近の強いEsの広域構造および移動特性

*柳澤 伸矢, 富澤 一郎, 山本 淳

R005-P028 2次元FDTDシミュレーションを用いたロケットで観測されたEs層の空間構造推定

*井上 泰徳, 三宅 壮聡, 石坂 圭吾

R005-P029 S-520-26号機による中緯度電離圏中のDC電場観測

*松矢 健汰, 石坂 圭吾, 山本 衛, 横山 竜宏, 渡部 重十, 阿部 琢美, 熊本 篤志

R005-P030 観測ロケットS-520-29号機搭載高速ラングミュアプローブによるスポラディックE層中の電子密度・温度観測

*阿部 琢美, 板屋 佳汰, 石坂 圭吾

R005-P031 イオン組成計測のための新型インピーダンスプローブの開発

*熊本 篤志, 津川 靖基, 佐々木 悠朝

R005-P032 S520-29号機に搭載されたデジタル方式フラックスゲート磁力計の性能評価

*野村 麗子, 松岡 彩子, 高橋 隆男, 阿部 琢美

R005-P033 低緯度磁気共役点における大気光撮像で観測されたプラズマバブルの消失過程

*塩川 和夫, 大塚 雄一, Lynn Kenneth J. W., Wilkinson Phil, 津川 卓也

R005-P034 国際宇宙ステーションからの630nm大気光観測による赤道域電離圏擾乱の研究

*山田 貴宣, 大塚 雄一, 坂野井 健, 山崎 敦, 齊藤 昭則, 秋谷 祐亮

R005-P035 ISS-IMAP観測におけるプラズマバブル発生頻度の季節-経度依存性

*高橋 明, 中田 裕之, 齊藤 昭則

R005-P036 大気光不連続の三次元空間構造推定

*佐藤 大仁, 齊藤 昭則, 秋谷 祐亮, 穂積 裕太

R005-P037 Midnight Brightness Waveに伴う低緯度電離圏・熱圏の磁気共役点観測

*福島 大祐, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 久保田 実, 横山 竜宏, 西岡 未知, Komonjinda Siramas, Yatini Clara

R005-P038 電波・光学の同時観測による中緯度MSTIDの分極電場

*箕浦 武, 塩川 和夫, 鈴木 臣, 大塚 雄一, 西谷 望, 細川 敬祐

R005-P039 中規模伝搬性電離圏擾乱の地上磁場変動の同定

*下野 陽一, 河野 英昭, 津川 卓也, 西岡 未知, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 魚住 禎司, 阿部 修司, 吉川 顕正, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正

R005-P040 CHAMP衛星で観測されたMSTIDに伴う電離圏F層上部の電子密度変動
*鈴木 臣, Park Jaehung, 大塚 雄一, 塩川 和夫, Liu Huixin, Luehr Hermann

R005-P041 高感度全天イメージャによって観測された高緯度昼間側MSTIDの特性
*内海 俊人, 細川 敬祐, 田口 聡, 小川 泰信

R005-P042 アラスカのGPS観測網を用いたMSTIDの統計的研究及びそのオーロラ活動との関係
*溝口 拓弥, 大塚 雄一, 塩川 和夫, 津川 卓也, 西岡 未知

R005-P043 オーロラ発光とGPSシンチレーションの関連性
*三井 俊平, 細川 敬祐, 大塚 雄一, 小川 泰信, 西岡 未知

R005-P044 全天イメージャと非干渉散乱レーダーを用いた2つのタイプの極冠オーロラの比較
*井上 恵一, 細川 敬祐, 塩川 和夫, 大塚 雄一

R005-P045 Generation mechanism of ionospheric/lower-thermospheric variations around substorm onset
*大山 伸一郎, 栗原 純一, 津田 卓雄, 三好 由純, 塩川 和夫, Brenton J. Watkins

R005-P046 小型大気光カメラによるポーラーパッチの撮像
*細川 敬祐, 小川 泰信, 田口 聡

R005-P047 CHAMP衛星と光学機器を用いた極冠域中性大気質量密度異常の観測
*村上 隆一, 細川 敬祐, 田口 聡, 松村 充, 塩川 和夫, 大塚 雄一, Luehr Hermann

R005-P048 全天大気光イメージャと非干渉散乱レーダーによるポーラーパッチの3次元空間構造の解析
*吉田 和晃, 細川 敬祐, 塩川 和夫, 大塚 雄一

R005-P049 高感度全天イメージャによる観測を用いたポーラーパッチのエッジに関する統計解析
*對比地 雄大, 細川 敬祐, 田口 聡, 小川 泰信, 松村 充

R005-P050 IMAGE FUV と SuperDARN による極域ジュール加熱率の導出
*尾崎 直紀, 細川 敬祐, 小川 泰信

R005-P051 Comparison of the ground backscatter characteristics calculated using IRI and measured by SuperDARN Hokkaido HF radar
*Oinats Alexey, 西谷 望, Ratovsky K.G.

R005-P052 SEALION観測データを用いた, 赤道エレクトロジェット, 日没付近の赤道電場増加, 赤道スプレッドF出現についての相関解析(2)
*国武 学, 横山 竜宏, 石橋 弘光, 近藤 巧, 山本 和憲, Thanh Le Truong, Chau Ha Duyen, 塩川 和夫

R005-P053 地磁気静穏日変化振幅の長期変動特性
*新堀 淳樹, 小山 幸伸, 能勢 正仁, 堀 智昭, 谷田貝 亜紀代, 大塚 雄一

[R006 磁気圏]

R006-P001 土星磁気圏界面での磁気リコネクション
*長谷川 洋, マスターズ アダム, 藤本 正樹

R006-P002 極方向に伝搬するカスプオーロラの動的特性: 全天イメージャ観測に基づく統計解析
*新山 峻平, 細川 敬祐, 田口 聡, 小川 泰信

R006-P003 複数の観測機器を用いた Sun-Aligned Arc 上空のプラズマ粒子環境の観測
*長谷川 大, 細川 敬祐, 塩川 和夫, 大塚 雄一

R006-P004 ベイズ推定に基づくVLF波動の伝搬ベクトル推定に関する研究
*太田 守, 笠原 禎也, 後藤 由貴

R006-P005 あけぼのVLF/WBAで観測された雷ホイストラの統計解析, 及び電子密度分布推定へ向けたその利用法の検討
*大池 悠太, 笠原 禎也, 後藤 由貴

R006-P006 GEMSIS-RC, RBコードに基づく単波長Pc5波動による放射線帯電子のドリフト共鳴の効率について
*神谷 慶, 関 華奈子, 齋藤 慎司, 天野 孝伸, 三好 由純, 松本 洋介, 梅田 隆行

R006-P007 衛星搭載波形観測機用デジタル信号処理FPGAモジュールの評価用ボードの開発
*松井 大樹, 笠原 禎也, 小嶋 浩嗣, 後藤 由貴

R006-P008 地球磁気圏境界付近で観測された磁気圏静穏時における粒子のインジェクション
*山内 里子, 長井 嗣信

R006-P009 Daily variation of geomagnetic field Z component during geomagnetic storm
*松下 拓輝, 吉川 顕正, 魚住 禎司

R006-P010 Geotailの長期観測電子データの見積りに基づいたプラズマシートの太陽風依存性の研究
*佐伯 僚介, 関 華奈子, 齋藤 義文, 篠原 育, 宮下 幸長, 今田 晋亮, 町田 忍

R006-P011 シータオーロラ形成時における磁気圏構造とプラズマ対流: 次世代M-I結合系シミュレーションコードによるMHDモデリング
*小中原 祐介, 渡辺 正和, 田中 高史, 藤田 茂, 久保田 康文, 品川 裕之, 村田 健史

R006-P012 地上-衛星同時観測による大規模擾乱に伴う電場の発達・伝搬過程
*高橋 直子, 笠羽 康正, 新堀 淳樹, 西村 幸敏, 菊池 崇, 長妻 努

R006-P013 磁気嵐時におけるプラズマシート電子内側境界の統計解析
*大木 研人, 熊本 篤志, 加藤 雄人

R006-P014 Van Allen Probes衛星観測結果に基づく小規模磁気嵐における放射線帯電子フラックス変動のエネルギー依存性についての研究
*松尾 雄人, 加藤 雄人, 熊本 篤志, バイカー ダニエル, リーブス ジェフ, Kletzing Craig A., カネカル シュリ, ジェインス アリソン, スpens ハラン

R006-P015 実験室プラズマにおける波動・粒子相互作用の直接観測実験
*小木 曾 舜, 加藤 雄人, 下山 学, 平原 聖文, 文 贊鎬, 金子 俊郎, 小嶋 浩嗣

R006-P016 磁場のない太陽風に対する地球磁気圏の応答
*岩木 美延, 片岡 龍峰, 渡辺 正和, 田中 高史, 藤田 茂

R006-P017 ダイポラリゼーション・フロント周辺にみられる粒子速度分布関数の特性
*町田 忍, 宮下 幸長, 家田 章正, 桂華 邦裕, 三好 由純, 齋藤 義文

R006-P018 Substorm electric fields at mid-latitudes and equatorial electrojets on the nightside
*橋本 久美子, 菊池 崇, 富澤 一郎, 長妻 努

R006-P019 小型電磁界センサープローブの地上実証実験に向けた設計開発
*大西 啓介, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣, 八木谷 聡, 尾崎 光紀, 山川 宏

R006-P020 ロングイアピン・オーロラスペクトログラフによるオーロラ・大気光の長期分光観測
*小川 泰信, 宮岡 宏, 坂野井 健, 鈴木 臣, 田口 真, 門倉 昭

R006-P021 地球磁気圏尾部領域における電子異方性の生成
*友池 昌俊, 羽田 亨

R006-P022 A new explanation for the asymmetries of equatorial east-west electric field based on the global polarization effect
*中溝 葵, 吉川 顕正, Ohtani Shinichi, 今城 峻, 家田 章正, 関 華奈子

R006-P023 Study of bursty bulk flow reversals using MHD simulations and satellite observations
*近藤 光志

- R006-P024 アラスカポーカーフラットにおける地上光学観測による酸素原子630nmオーロラの偏光特性
*高崎 慎平, 鍵谷 将人, 坂野 井 健
- R006-P025 Study of the resonant interactions of relativistic electrons and large-amplitude whistler-mode waves
*松村 俊明, 加藤 雄人
- R006-P026 準天頂衛星からのTECデータを用いたプラズマ圏境界の推定に関する検討
*渡邊 涼太, 後藤 由貴, 笠原 禎也
- R006-P027 あけぼの衛星で得られたVLF/WBA波動データへのクラスタリングの適用
*嶋 啓佑, 神林 卓也, 後藤 由貴, 笠原 禎也
- R006-P028 Evaluation of waveform data processing in Wave-Particle Interaction Analyzer
*疋島 充, 加藤 雄人, 小嶋 浩嗣
- R006-P029 Statistical characteristics of MF/HF auroral radio emissions emanating from the topside ionosphere
*佐藤 由佳, 熊本 篤志, 加藤 雄人, 新堀 淳樹
- R006-P030 0.01-25keV/q ion mass spectrometer (LEPi) to be onboard ERG spacecraft
*浅村 和史, 風間 洋一, 笠原 慧
- R006-P031 Study of Pitch Angle Distribution in the Earth inner Magnetosphere; Clue of Magnetopause Shadowing
*千葉 貴司, 小原 隆博, 栗田 怜
- R006-P032 Properties of energetic ion PSD during storm-time substorms observed by Van Allen Probes
*三谷 憲司, 関 華奈子, 桂華 邦裕, Lanzerotti Louis J., Gkioulidou Matina, Mitchell Donald, Kletzing Craig A.
- R006-P033 Influences of possible grand minimum on cusp latitude
*行松 彰
- R006-P034 Occurrence characteristics of subauroral westward plasma flows and slowest limit of SAPS observed by the Hokkaido HF radar
*永野 浩貴, 西谷 望, 堀 智昭
- R006-P035 Poynting vector measurements of whistler-mode chorus with THEMIS: Substructures within chorus source region?
*栗田 怜, 三好 由純, 疋島 充, Angelopoulos Vassilis
- R006-P036 オーロラストリーマの移動に伴う磁気圏-電離圏結合対流の変動
*上谷 浩之, 吉川 顕正

- R006-P037 パルセーティングオーロラとコーラス波動の周期性に対する地球磁場勾配の影響
*澤井 薫, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 塩川 和夫, 三好 由純, 家田 章正, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 加藤 雄人
- R006-P038 耐放射線特性に優れたプラズマ波動観測用ASICプリアンプ
*梶 宏樹, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣
- R006-P039 Medium energy particle analysers for ERG: performances of engineering models and designs of flight models
*笠原 慧, 横田 勝一郎, 浅村 和史, 三谷 烈史, 高島 健, 平原 聖文, 下山 学
- R006-P040 カナダ・アサバスカで同時に観測されたVLF/ELF波動とパルセーティングオーロラの数十秒スケールでスイッチングする相関関係
*砂川 尚貴, 塩川 和夫, 三好 由純, 片岡 龍峰, 尾崎 光紀, 澤井 薫, Connors Martin
- R006-P041 Dipolarization Frontの時間発展及びダイポール領域との相互作用に関するシミュレーション研究
*内野 宏俊, 町田 忍

[R007 太陽圏]

- R007-P001 Electron acceleration at quasi-perpendicular shocks: comparison between simulation results and observations
*篠原 育
- R007-P002 AMATERASで観測された太陽電波II型バーストのスペクトル微細構造の統計解析
*柏木 啓良, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博, 岩井 一正
- R007-P003 HF ~ VHF帯太陽電波新観測装置の開発
*三澤 浩昭, 小原 隆博, 岩井 一正, 土屋 史紀

[R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション]

- R008-P001 地上磁力計データを用いたFLR周波数自動検出と、磁気圏プラズマ質量密度の緯度経度構造の統計解析
*北川 雄一郎, 河野 英昭, Mann Ian R., Milling David, 林 幹治, 北村 健太郎, 吉川 顕正, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正
- R008-P002 ダスト間静電相互作用のN体シミュレーション
*伊東 保崇, 天野 孝伸, 星野 真弘

- R008-P003 GEOTAIL衛星によって観測されたBENの低周波成分に関する3次元電磁粒子シミュレーション
*永安 翔, 三宅 壯聡, 大村 善治, 小嶋 浩嗣
- R008-P004 プラズマ圏における弱相対論的プラズマに対する共鳴条件とホイスラーモード線形増幅率
*池田 慎
- R008-P005 無衝突衝撃波の実験的研究: ジャンプ条件の検証
*久保 聡一郎, 松清 修一, 羽田 亨
- R008-P006 Sedov期における超新星残骸衝撃波での宇宙線の加速
*阿部 愛, 星野 真弘, 天野 孝伸
- R008-P007 非ガウス統計にしたがう宇宙線の輸送
*原田 大輔, 羽田 亨
- R008-P008 非平衡プラズマにおける協同トムソン散乱: 高強度レーザー実験への応用
*藤野 亮佑, 松清 修一, 羽田 亨
- R008-P009 Variation of electric field structure around an X-line associated with variation in reconnection rate
*清水 健矢, 藤本 正樹, 篠原 育
- R008-P010 低ベータ磁気リコネクションジェットでのアルファベン乱流生成
*東森 一晃, 星野 真弘
- R008-P011 磁気リコネクションの拡散領域についてのいくつかの考察
*銭谷 誠司, 梅田 隆行
- R008-P012 MHD simulation of the magnetorotational instability using the compact difference scheme and LAD method with the shearing box model
*平井 研一郎, 加藤 雄人, 寺田 直樹
- R008-P013 磁気回転不安定性が駆動する磁気流体乱流計算の収束性について
*寰島 敬, 廣瀬 重信

[R009 惑星圏]

- R009-P001 地上赤外観測による金星大気波動現象の解析, VMC/Venus Expressおよび北大ピリカ天文台の紫外画像との比較研究
*細内 麻悠, 神山 徹, 岩上 直幹, 大月 祥子, 高木 征弘, 今井 正堯
- R009-P002 金星大気大循環モデルへの硫酸雲生成・消失過程と大気化学過程の導入
*伊藤 一成, 黒田 剛史, 笠羽 康正, 寺田 直樹, 池田 恒平, 高橋 正明

R009-P003 Ground-based IR observation of oxygen isotope ratios in the Venus atmosphere (revised)
 *岩上 直幹, ROBERT Severine

R009-P004 Venus Express電波掩蔽観測による金星下層大気構造についての研究
 *安藤 紘基, 今村 剛

R009-P005 SOIR/Venus Express から明らかにする金星上部もや層の描像
 *高木 聖子, MAHIEUX Arnaud, ROBERT Severine, WILQUET Valerie, DRUMMOND Racheal, VANDAELE Ann Carine, 岩上 直幹

R009-P006 電波ホログラフィ法による金星大気の電波掩蔽データの解析
 *宮本 麻由, 今村 剛, 安藤 紘基, 津田 敏隆, 青山 雄一

R009-P007 多流体MHDシミュレーションに基づく太陽風磁場進入時の火星電離圏CO₂+鉛直分布にイオン種間衝突が及ぼす影響の研究
 *小山 響平, 関 華奈子, 寺田 直樹, 寺田 香織

R009-P008 速い抵抗性リコネクションによる金星電離圏フラックスロープの生成
 *阪本 仁, 寺田 直樹

R009-P009 Mars Express搭載赤外フーリエ分光器PFSを用いた火星中間圏CO₂ ice cloudsの観測
 *佐藤 佑紀, 笠羽 康正, Giuranna Marco, 青木 翔平, 中川 広務, 黒田 剛史

R009-P010 火星地表面における放電現象検出用交流磁界受信機の開発
 *安宅 祐香, 石坂 圭吾, 尾崎 光紀, 八木谷 聡, 小嶋 浩嗣, 山本 真行, 佐藤 光輝, 高橋 幸弘

R009-P011 惑星観測を目指した極周回成層圏望遠鏡FUJIN
 *前田 惇徳, 田口 真, 吉田 和哉, 坂本 祐二, 中野 壽彦, 荘司 泰弘, 高橋 幸弘, 仲本 純平, 今井 正亮, 渡辺 誠, 合田 雄哉

R009-P012 系外惑星大気観測装置のための基礎実験
 *池澤 祥太, 亀田 真吾

R009-P013 BepiColombo 日欧共同水星探査ミッション: MMO プロジェクト最新状況報告
 *早川 基, 前島 弘則, BepiColombo MMO プロジェクトチーム 早川 基

R009-P014 Test-particle simulation of keV electron elastic collision with H₂O molecule originated from Enceladus
 *田所 裕康, 加藤 雄人

R009-P015 木星磁気圏の磁場の南北擾乱に関する研究
 *北川 普崇, 笠原 慧, 木村 智樹, 埜 千尋, 藤本 正樹

R009-P016 木星磁気圏ダイナミクスに関する研究-III: 内部磁気圏へのエネルギー輸送過程の解明
 *水口 岳宏, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博, 笠原 慧

R009-P017 The Radio & Plasma Wave Investigation (RPWI) for JUICE: Contribution plan from Japan
 *笠羽 康正, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 井町 智彦, 木村 智樹, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 小嶋 浩嗣, 八木谷 聡, 石坂 圭吾, 三好 由純

R009-P018 A wave structure of haze in Jupiter's polar regions observed by the ground-based telescope
 *合田 雄哉, 高橋 幸弘, 渡辺 誠

R009-P019 LWA1で観測された木星電波モジュレーションレーンのデータ解析
 *島内 良章, 今井 一雅, 今井 雅文, Clarke Tracy, Higgins Charles A., Skarda Jinhie

R009-P020 木星電離圏アルフベン共鳴モデル検証のための木星デカメータ電波Sバースト地上観測データの統計解析
 *熊本 篤志, 佐々木 悠朝, 加藤 雄人, 三澤 浩昭

[R010 宇宙天気・宇宙気候
 ~観測, シミュレーション, その融合]

R010-P001 あけぼの太陽電池劣化に基づく放射線帯プロトン分布のモデル化
 *三宅 互, 三好 由純, 松岡 彩子

R010-P002 SuperDARN北海道-陸別第一レーダーの現況報告 (2014.08)
 *西谷 望, 堀 智昭, 北海道-陸別HFレーダーグループ 西谷 望

R010-P003 航空機被ばくの危険性と太陽活動との相関
 *中川 裕美, 片岡 龍峰, 佐藤 達彦, 野澤 恵

R010-P004 The relationship among relativistic electron flux in the radiation belt, solar wind and Pc 5 at the dip equator
 *秋本 開成, 吉川 顕正, 魚住 禎司, 阿部 修司, MAGDAS/CPMNグループ 吉川 顕正

R010-P005 次世代M-I結合シミュレーションを用いたKH不安定が引き起こすULF波動の研究
 *久保田 康文, 長妻 努, 田 光江, 田中 高史, 藤田 茂

R010-P006 The IUGONET and its contributions for space weather study from the past to the future
 *阿部 修司, 新堀 淳樹, 田中 良昌, 谷田貝 亜紀代, 上野 悟, 八木 学, 小山 幸伸, 梅村 宜生

R010-P007 NICTサイエンスクラウドを用いた磁気圏グローバルMHDシミュレーションデータとLANL衛星粒子データの比較
 *山本 和憲, 長妻 努, 久保田 康文, 村田 健史, 亘 慎一

R010-P008 東北大学における地上観測ネットワークのデータベース開発
 *八木 学, 小原 隆博, 鍵谷 将人, 米田 瑞生, 熊本 篤志, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 岩井 一正, 寺田 直樹, 大矢 浩代

R010-P009 年輪中炭素14濃度の高精度分析による宇宙線の22年周期変動および太陽圏環境の復元
 *宮原 ひろ子, 片岡 龍峰, 横山 祐典

R010-P010 IUGONETプロジェクト期間に構築された極地研超高層大気データベース
 *田中 良昌, 佐藤 由佳, 小川 泰信, 門倉 昭, 山岸 久雄, 中村 卓司

R010-P011 Capon法を用いた波数解析
 *大山 達也, 羽田 亨

[R011 小型天体環境]

R011-P001 電離圏観測ロケットウェイク近傍のプラズマ波動擾乱に関する比較研究
 *遠藤 研, 熊本 篤志, 加藤 雄人

R011-P002 地球磁気圏内における月アルカリ大気の変動
 *横田 勝一郎, 齋藤 義文, 西野 真木, 綱川 秀夫

R011-P003 Electrons on closed field lines of lunar crustal fields in the solar wind wake
 *西野 真木, 齋藤 義文, 綱川 秀夫, 高橋 太, 藤本 正樹, 横田 勝一郎, 原田 裕己, 松島 政貴, 渋谷 秀敏, 清水 久芳

R011-P004 月周辺で観測される広帯域磁場擾乱の観測条件と生成過程について
 *津川 靖基, 加藤 雄人, 寺田 直樹, 綱川 秀夫, 高橋 太, 渋谷 秀敏, 清水 久芳, 松島 政貴, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, 西野 真木

R011-P005 かぐやLRSを用いた月表層の誘電率と電気伝導度の推定
 *本郷 圭悟, 藤 浩明, 熊本 篤志

